

憲法・平和・人権 / 反核 / 脱原発のとりのりくみ一覽

北海道

a. =08/5/3憲法を私たちの手に15・3北海道集会(実行委/300名)。7/3「7・3北方転地演習反対集会」(主催/100名)。7/5チャレンジ・ザG8-1万人ピースウォーク(実行委/5,000名)。8/11アジア・太平洋地域の戦争犠牲者に思いを馳せ、心に刻む北海道集会(実行委/200名)。8/15不戦の日18・15北海道集会(実行委/150名)。8/22マリンフェスタ'08in石狩湾緊急抗議集会(主催/120名)。8/20苫小牧市への米海軍艦船「フォード」の苫小牧港入港反対申入れ(苫小牧市長宛)。10/4 1047名のJR採用差別事件の政治決断を迫る10・4北海道行動(実行委/800名)。10/21 10・21国際反戦デー北海道集会(主催/150名)。10/30米海軍艦船「ルーベン・ジェームズ」の苫小牧港への入港反対申入れ(苫小牧市長宛)。11/19新テロ特措法「改正案」の衆議院再可決を許さない緊急街頭宣伝行動(主催)。11/23北海道への核持ち込みは許さない11・23幌延デー北海道集会(主催/1,000名)。12/7米空軍戦闘機・千歳基地訓練移転反対全道集会(共催/500名)。12/8平和を求め12・8北海道集会(実行委/200名)。12/12新テロ特措法「改正案」衆議院再可決に抗議する緊急街頭宣伝行動(主催)。09/1/15米海軍イージス艦「フィッツジェラルド」の小樽港入港反対申入れ(小樽市長宛)。1/23陸自第1空挺団「北方積雪地演習」中止の申入れ(陸上自衛隊北部方面総監宛)。1/27陸上自衛隊第1空挺団の「北方積雪地演習」反対!全道・十勝抗議行動(主催/100名)。2/7平和憲法を守り教育を創る全道集会(主催/400名)。2/11第32回紀元節復活反対2・11道民集会(実行委/400名)。2/12ソマリアへの海上自衛隊派遣を許さない街頭宣伝行動(主催)。2/15-23年目の2・16JR採用差別事件の政治決断を迫る北海道総行動(実行委/300名)。2/23日米協同実動訓練中止を求める申入れ(北海道防衛局宛)。2/24日米共同実動訓練反対申入れ(北海道防衛局宛)。2/24日米共同実動訓練に反対する全道集会(共催/400名)。3/13イラク戦争から6年「抵抗する勇氣 戦争を拒否するアメリカの若者たち」札幌講演会(実行委)。3/20「戦争をやめろ!アフガン・イラク・パレスチナに平和を!」3・20さっぽろピースウォーク(主催)。

b. =08/4/26-22年目の4・26チェルノブイリデー記念講演会(市民実行委/250名)。22年目の4・26チェルノブイリデー市民集会(市民実行委/150名)。5/22プルサーマル計画に関する4町村への申入れ(共和町・岩内町・神恵内村)。5/29講演会「プルサーマル計画の問題点と現状」(主催/250名)。7/7講演会「原子力政策の破綻を示すプルサーマル、その問題点」(主催/300名)。7/10泊発電所3号機におけるプルサーマル計画についての申入れ(北海道知事宛)。8/25泊発電低レベル放射性廃棄物の搬出の中止申し入れ(北海道電力宛)。8/30プルサーマル問題を考える後志講演会(主催/100名)。8/31泊3号機におけるプルサーマル計画反対8・31全道集会(主催/700名)。9/17泊原発3号機におけるプルサーマル計画に同意しないことを求める申入れ(北海道知事宛/道議会各会派宛)。10/8泊原発3号機におけるプルサーマル計画に同意しないよう求める要請(岩内町長・共和町長・泊村長・神恵内村長宛)。11/8プルサーマル計画反対!11・8市民シンポジウム(主催/200名)。11/26プルサーマル計画に関する小樽市への要請行動(小樽市長宛)。12/1プルサーマル計画に関する道議会民主党への要請。12/2プルサーマル計画に関する道議会議長への要請行動。12/15有識者検討会議「最終報告」に抗議する12・15緊急抗議集会(主催/120名)。12/16～19プルサーマル計画反対道庁前街頭宣伝行動(主催)。12/17泊原発3号機におけるプルサーマル計画に同意しないよう求める要請行動(岩内町長・共和町長・泊村長・神恵内村長宛)。12/18泊原発3号機におけるプルサーマル計画に同意しないよう求める要請行動(北海道知事宛)。09/1/30泊3号機試運転に反対する要請行動(北海道電力宛)。1/30、2/6、2/13、2/20、2/27、3/2、3/3、3/4プルサーマル計画反対街頭宣伝行動(主催)。2/12泊発電3号機のプルサーマル計画に関する公開質問状提出。2/16泊発電3号機のプルサーマル計画に関する公開質問状への北海道との交渉。2/20泊発電3号機のプルサーマル計画に関する公開質問状提出。2/26泊発電3号機のプルサーマル計画に関する再質問への北海道との交渉。2/27副知事への泊3号機へのプルサーマル計画実施に同意しないよう求める署名提出行動。3/2プルサーマル計画は絶対認めない!3・2全道集会(主催)。

青森

a. =08/3/13～16第1回沖繩平和ツアー(社民党/9名)。3/19イラク戦争抗議集会(青森県九条の会/130名)。4/16憲法を守る県民の会街頭宣伝行動(憲法を守る青森県民の会)。4/16第14回憲法問題学習会(憲法を守る会/40名)。4/17米軍F16戦闘機のデモフライト訓練中止を求める申し入れ(青森県へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。5/3第7回平和憲法を守る青森市民集会(憲法を守る会/80名)。5/3憲法を守る歩こう歩こう大会(実行委員会/60名)。5/9米兵の女性強制わいせつ逮捕事件に関する申し入れ(青森県へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。5/24憲法行脚の会講演会(憲法を守る会・平和労組会議・社民党)。6/25憲法を守る会街頭宣伝行動(憲法を守る会)。6/25第15回憲法問題学習会(憲法を守る会/30名)。7/16憲法を守る会街頭宣伝行動(憲法を守る会)。7/20澤地久枝講演会(青森県九条の会)。7/22青森県弁護士会憲法講演会(青森県弁護士会)。8/15第27回8・15くり返すまい戦争への道集会(実行委員会/40名)。9/5映画「いのちの作法」上映会(戦争を語り継ぐ会)。9/10憲法を守る会街頭宣伝行動(憲法を守る会)。9/10第16回憲法問題学習会(憲法を守る会/30名)。10/9米軍人による犯罪多発に対し厳粛な対応を求める申し入れ(青森県へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。10/23新テロ特措法・改正に反対する緊急抗議集会(憲法を守る会/60名)。10/29離任した歴代三沢基地司令官に対する県の対応について申し入れ(青森県へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。12/8第27回12・8くり返すまい戦争への道集会(実行委員会/80名)。12/11憲法を守る会街頭宣伝行動(憲法を守る会)。09/1/19第17回憲法問題学習会(憲法を守る会/60名)。1/31～2/2第45回憲法大会(13名)。2/9教育問題学習会(憲法を守る会・日教組青森/50名)。2/14青森県九条の会リレートーク(青森県九条の会)。3/10裁判員制度学習会(平和労組会議)。3/25憲法を守る会街頭宣伝行動(憲法を守る会)。3/25第18回憲法問題学習会(憲法を守る会)。

b. =08/3/10～13止めよう再処理!県内各ブロック学習会(青森県反核実行委員会/320名)。3/28チェルノブイリ子ども支援ネット街頭カンパ(青森・チェルノブイリ子ども支援ネット)。4/4公共事業をチェックする議員の会と反核市民団体との意見交換会(社民党)。4/11六ヶ所再処理工場の本格操業中止を求める申し入れ(青森県・日本原燃へ)(青森県反核実行委員会・原水禁国民会議・原子力資料情報室)。4/12第23回4・9反核燃の日全国集会(止めよう再処理!全国実行委員会・止めよう再処理!青森県実行委員会/712名)。4/12 4・9反核燃の日!全国交流集会(原水禁国民会議/310名)。4/16世界にも例がない人権無視・非人道的な大間原子力発電所の建設中止を求める申し入れ(青森県へ)(大間原発に反対する地主の会・社民党・平和労組会議)。4/25チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。4/25-4・26を風化させない集い(チェルネット/35名)。5/9再処理工場トラブルへの講義とアクティブ試験中止の申し入れ(青森県へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。5/9高レベル放射性廃棄物の最終処分に関する申し入れ(青森県へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。5/10～19第8次チェルノブイリ支援視察(チェルネット/6名)。5/23チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。5/29六ヶ所「再処理工場」原子力施設の耐震問題に関する申し入れ(青森県へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。6/4～6ヶ所再処理工場稼働阻止座り込み行動(県反核実行委員会/80名)。6/6六ヶ所再処理工場の本格操業中止を求める申し入れ(青森県へ)(県反核実行委員会・原水禁国民会議・原子力資料情報室)。6/7 6・7止めよう再処理!全国集会(止めよう再処理!全国実行委員会・止めよう再処理!青森県実行委員会/2,000名)。6/7 6・7止めよう再処理!全国交流集会(原水禁国民会議/400名)。6/8持続可能なエネルギーの未来～G8エネルギー大臣に向けて(実行委員会/270名)。6/20非核平和行進(原水禁)。6/27チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。7/5第8次チェルノブイリ支援視察団報告会(チェルネット/30名)。7/25チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。10/5大間原発反対現地交流会(大間原発に反対する地主の会/60名)。10/15六ヶ所「再処理工場」稼働及び活断層に関する申し入れ(青森県へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。10/24チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。11/21チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。12/7下北半島の原子力施設と活断層についてシンポジウム(実行委員会)。12/15再処理工場試運転中止等の申し入れ(青森県・日本原燃へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。12/24大間原発の建設中止を求める申し入れ(電源開発へ)(大間原発に反対する地主の会・社民党・平和労組会議)。09/1/26六ヶ所再処理工場放射性廃液漏れ事故等に関する申し入れ(青森県・日本原燃へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。

岩手

a. =08/2/17民主教育をつくる県民集会第34回in遠野。3/9-3・8国際女性デー岩手県集会。5/3憲法記念日・憲法改悪阻止街頭宣伝行動(市内3コース)。5/3憲法を活かす会5.3意見広告掲載(岩手日報、朝日新聞、個人1,655口・団体324口・計1,979口)。5/31憲法擁護岩手県連盟定期総会、憲法講演会「暮らしと憲法を考える」講師:高嶋伸欣。6/13日口友好「ふれあいコ

a.憲法・平和・人権、b.反核・脱原発にかかわる各地のとりのりくみ(2008年3月～2009年3月報告分)

ンサート)。7/7国鉄闘争勝利盛岡集会、～11帯広闘争団オグ受け入れ(県内各地)。8/9～10第50回平和友好祭岩手県祭典。8/15終戦記念日・憲法改悪阻止街宣(市内3コース)。9/8第13回追悼碑慰霊の式。10/4憲法政治講演会「働く者と政治の課題」講師:斎藤貴男。10/16国鉄闘争勝利岩手県集会。10/28日ロ友好ふれあい講演会。10/29憲法と暮らしの講座①(講師:熊谷隆司さん)。11/19憲法と暮らしの講座②(講師:石橋乙秀さん)。12/3憲法と暮らしの講座③(講師:田中信孝さん)。他、2.11建国記念反対街宣行動など。

b. =08/3/27～28止めよう再処理東北キャラバン(気仙～宮古～久慈)、宮古集会。4/12第23回4・9反核燃の日!全国交流集会(青森)に7名参加。6/6六ヶ所再処理工場本格稼働阻止県への申し入れ。6/7止めよう再処理!全国集会・デモ(青森)に70名参加。6/28県原水爆禁止協議会総会。6/7～7/平和運動実行委員会(連合岩手、原水禁、核禁会議、護憲連盟)設置、連動して各地域で「地域実行委員会」を設置。県内4コースで平和行進。県平和集会とデモ。各地区集会もしくは行進引継ぎ集会。県原水禁の独自行動として、各地区街宣・署名・カンパ、各自治体への被爆者見舞金の抛出と原爆投下時のサイレン吹鳴の要請(ほとんどの自治体が賛同協力)。その他、滝沢村に建設されている「RMC」に新たに、研究用放射性廃棄物処理工場の建設計画に反対する署名。

宮 城

a. =08/3/21イラク派兵の是非を問う街頭投票、及び9条仙台集会チラシ配布行動。4/18 9条改「正」の是非を問う街頭投票及び、9条仙台集会チラシ配布。4/24シンポジウム「地球温暖化のメカニズムと可能な挑戦!」東北大花輪公雄先生、4/～佐高信政治塾(年5回)開講。5/6「9条世界会議仙台集会2500人」。5/16～19沖繩平和行進。9-10/市民自主大学・今憲法を守るこの意味(県護憲平和C、7会場)。仙台は護憲学習会(市内5会場)。10/3JR不採用事件の早期解決を求める県民集会。10/26第13回わいわい祭り。11/**「憲法改悪反対」の街宣。11/22割賦販売法改正!街頭宣伝行動。12/13医療・福祉シンポジウム、12/22アジアアフリカ救援米輸送式。農政談話会(福島党首他)、09/1/6新春時局講演会。2/6～7平和労働会議・社民党政策交流会、2/春闘講座(12会場)。

b. =08/3/26～27 六ヶ所再処理工場本格稼働阻止東北キャラバン仙台街宣・石巻集会、石巻・三陸町・本吉町・気仙沼市街宣。4/12～13反核燃集会。6/4原爆症認定を求める宮城の会総会。6/7～8「止めよう再処理!全国集会」。6/28仙台市内で平和行進。地方は、数カ所で平和映画上映会。8/1～3原爆パネル展。8/5～9反核平和の火リレー。8/15母親の平和行進。12/原爆症認定を求める、裁判所への要請ハガキ行動。

秋 田

a. =08/4日朝善隣友好の会結成総会、5/3戦争をやめさせ憲法を生かそう!意見広告(地方紙掲載)、5/憲法記念日全県一斉街宣。5/大仙地区憲法学校、県憲法学校(「私たちの生存権について考える」講師:雨宮処凛氏 県平和センター)。5/15沖繩平和行進。6/花岡事件企画(実行委)・李政美コンサートin横手、李政美コンサートin秋田、李政美コンサートin大館。花岡事件慰霊式・シンポジウム(実行委)。7/長木川フェステバル(労働市民会議)。8/朝鮮人墓地慰霊祭(真相調査団)。長木川フェステバル(実行委)。8/敗戦の日行動。憲法学校(「8月15日、戦争の記憶と憲法を考える」講師:野添憲治氏 県平和センター)。第15回8.15秋田県平和展(特別展「平和!郷土からの発信-芸術で平和を訴えた郷土の先人」。自治研秋田総会。9/フロンティア研究会(「状況への発言-靖国そして教育」講師:高橋哲哉(実行委)。第44回夏季労働大学(労働市民会議)。金剛山歌劇団秋田公演(実行委員会)、10/勤労協東北ブロック総会、第30回合成洗剤追放全国集会(実行委員会)、9/11講演会(実行委員会)、10/24新テロ特措法延長反対緊急集会、11/自治研センターシンポジウム。食・水みどり全国集会。戦争への扉を開いた12.8を考える県民集会(「9条を守り、活かそう-平和な世界の実現のために」講師:金沢茂氏 県平和センター)、同大仙平和講演会、同大館集会。12/JR採用差別事件支援集会、日朝国交正常化を考える交流学習会(日朝友好の会)、09/1日朝国交正常化連絡会学習会、朝鮮新報社新春講演会(日朝友好の会)、2/憲法学校(「自衛隊の海外派兵と憲法」「全国学力テスト結果公表をめぐって」(加成県平和センター事務局次長、秋教組)。5.3意見広告掲載運動実行委員会。

b. =08/4/12反核燃集会(青森)。6/止めよう!再処理全国集会。8/原爆投下黙禱行動。9/平和友好祭秋田県祭典。10/代替エネルギー鈴木真奈美講演会(実行委員会)。

山 形

a. =2/9秋葉忠利広島市長を招いて「平和祈念講演会」講師(1000名)。5/3山形県九条の会・憲法ネットワーク、街頭街宣行動(25名)、憲法記念日特別講演「憲法について、今、考えたいこと」高橋哲哉・東京大学院教授(280名)、青年護憲学習会(30名)。5/16～19沖繩平和行動(15名)。6/21～27長編ドキュメンタリー「ひめゆり」上映・後援。8/30平和友好祭第46回山形県祭典(120名)。9/5人権を考える山形のつどい・「45年、無実を叫び続けて」石川一雄さんの訴え他(220名)。9/27平和の森フォーラム・記念講演「憲法問題と平和について」佐藤誼・元衆議院議員(70名)。10/1～24アウシュヴィッツの教訓にまなぶ、パネル展(県内5カ所)。10/8.15.22アウシュヴィッツの教訓にまなぶ、学習・報告会(県内3カ所120名)。10/26アウシュヴィッツの教訓にまなぶ記念講演 カジメシ・スモーレン・国立アウシュヴィッツ博物館元館長(180名)。憲法改悪阻止、反戦・平和を求め、毎月・3のつく日を中心に、月3～4回「街宣・チラシ配布行動」を03年3月から継続実施。

b. =3/23～24止めよう再処理!東北キャラバン・最上交流会・街宣行動(40名)、山形交流会・街宣行動(50名)、置賜地区街宣行動。4/12～13止めよう再処理!全国集会、交流会(5名)。6/11～25第24回山形県反核平和の火リレー・交流集会(300名)。6/7～8止めよう再処理!全国集会、交流会(28名)。6/28～29中越沖地震1周年全国集会(8名)。7/12被爆63周年原水爆禁止山形県平和大会(520名)、核兵器廃絶と平和な社会を目指す寄せ書き行動(82枚集約)。7/19第25次ヒロシマ子ども使節団結団式・学習会(20名)。8/4～6第25次ヒロシマ子ども使節団派遣(24名)。8/4～9被爆63周年原水爆禁止世界大会(29名)。9/24原子力空母母港化阻止・観音崎集会(8名)

福 島

a. =08/3/8第2回食いのちを考える集い(400人、講師:金子勝)。3/8国際女性デー福島県集会(70人、講師:遠藤恵子)。4/25会津地区憲法講座(80人、講師:鎌倉孝夫)。5/3憲法をいかに福島県民の会新聞意見広告(4600人)。5/3憲法記念日行動(県内12地区で自転車パレード、街宣、チラシ配布等を実施)。5/10県平和フォーラム組織代表者会議・学習会(42人、問題提起、県教組・国労)。5/15沖繩平和行進への参加(7人)。6/6会津地区憲法講座(80人、講師:鎌倉孝夫)。6/14福島県平和フォーラム第9回総会・記念講演会(70人)。6/21地域医療を考える県民集会(500人)。6/24国労への不当労働行為を許さず労働者の人権を守る福島地方共闘会議総会。6/29石川地区憲法講演会(90人、講師:高嶋伸欣)。7/4耶麻喜多地方地区憲法講演会(200人、講師:佐高信)。7/5会津地区憲法講演会(230人、講師:佐高信)。7/19原子力空母の横須賀母港を許さない全国集会へ参加(50人)。8/8会津地区憲法講座(80人、講師:鎌倉孝夫)。8/9～10第44回平和友好祭福島県祭典。9/6～7県平和フォーラム組織代表者会議・学習会(40人、講師:小原慎一)。9/25福島地区憲法講演会(90人、講師:清水朝徳)。9/26会津地区憲法講座(80人、講師:鎌倉孝夫)。10/1白河地区憲法講演会(90人、講師:藤野美都子)。10/4JR採用差別問題の早期解決をめざす福島県集会(190人)。10/11相馬地区憲法講演会(80人、講師:高橋哲哉)。10/16福島地区憲法講演会(80人、講師:二瓶由美子)。11/15石川地区憲法講演会(60人、講師:二瓶由美子)。11/29憲法をいかに福島県民集会(400人、講師:三宅晶子)。12/13県平和フォーラム組織代表者会議・学習会(42人、講師:前田朗)。12/20故・菅原次男氏追悼2008年「国鉄闘争団・家族を囲む会」。09/1/12憲法をいかに福島県民の会「呼びかけ人代表」会議。1/31～2/2第45回護憲大会へ参加(17人)。1/31地域医療を守る福島県民集会(800人)。2/5日朝友好福島県民会議2009年総会。2/11県平和フォーラム組織代表者会議・学習会(44人、講師:加藤雅美)。2/11憲法をいかに福島県民の会第5回総会・県民集会(780人、講師:鎌倉孝夫)。2/28第3回「食いのちを考える集い」(200人、講師:谷口信和)。3/8国際女性デー福島県集会(60人、講師:二瓶由美子)。

b. =08/3/24～25止めよう再処理!東北キャラバン・福島県集会(150人)。4/12第23回4.9反核燃全国集会への参加(11人)。6/24～第21回反核平和の火リレー。6/28柏崎・刈羽原発を廃炉に!全国集会へ参加(23人)。7/2原発問題で福島県及び県議会へ申し入れ行動・副知事交渉。7/26核兵器廃絶と平和を求める福島県民集会(700人 連合福島・原水禁・核禁会議)。8/4～9被爆63周年 核も戦争もない平和な21世紀を求める取り組み、① 各地区での原爆パネル展、② 折り鶴を作成し広島・長崎へ、③ 反核チラシの作成と配布、④ 原水禁広島大会へ46人参加、⑤ 原水禁長崎大会へ20人参加。9/28JCO臨界事故9周年集会への参加(22人)。10/7原発問題で福島県に申し入れ、副知事交渉。09/1/31原発講演会(270人、講師:西尾漢)。3/20不安だらけの運転再開ストップ7号機県民集会へ参加(柏崎市)。3/22プルサーマルに

反対する双葉住民会議役員会。

茨城

a. =08/5/3「平和憲法の改悪に反対する新聞意見広告」(朝日新聞・毎日新聞地方版掲載)。5/3「憲法施行61周年、憲法擁護市民のつどい」(200名、堀江準弁護士)。9/15社民党憲法学校。09/2/11百里初午まつり。

b. =08/7/2JCO臨界事故被害者の裁判を勝ちぬこう東京集会。7/22～8/4第22回茨城県反核平和の火リレー。7/26被爆63周年原水禁平和集会・非核平和行進。9/28JCO臨界事故9周年集会(東海村・石神コミセン)。12/15もんじゅへのプルトニウム輸送に反対する監視行動(東海村)。

栃木

a. =08/3/19イラク戦争の終結とイラク・インド洋からの自衛隊の早期撤退を求める5周年集会(100名)。7/5第5回栃木県人権集会(健康の森400名)。8/3.11/24足尾・大谷地区・塩谷町朝鮮人強制連行犠牲者追悼式(足尾専念寺跡地100名)。10/21国際反戦デー・学習会(80名)

b. 08/7/30=2008平和の集いin栃木(後援、連合栃木主催300名)。8/20第18回栃木県原爆死没者慰霊祭(県運動公園憩いの森「碑」前/被団協および市民団体関係者ら90名)。

群馬

a. =08/5/3憲法記念日統一街宣行動。5/3憲法を守り生かす意見広告。5/3ストップ!9条改悪 戦争への道を許さない5・3市民の集い 講師 前田哲男さん。5/17～20沖縄ピース・アクションへの参加者8人。9/6関東大震災朝鮮人虐殺の犠牲者の墓参。10/8JR採用差別の解決実現を目指す10・8群馬県集会。10/19人権フェスティバル・2008ハートtoハート。10/20第10回狭山映画祭。10/23狭山デー 駅頭チラシ配布行動。11/21第40回群馬県解放運動合葬追悼集会。12/6憲法ネットぐんま第7回総会。12/6戦争と貧困を撃つ市民の集い、講師:鎌田慧さん。09/1/31～2/2第45回護憲大会群馬県14人参加。2/11いま「靖国」を見つめなおす2・11市民の集い、講師:石橋星志。

b. =08/7/1～4-2008年非核平和行進県内行進、県内38市町村と群馬県庁を結ぶ本コースと6支コース、約650人参加。8/4～6被爆63周年第24回ヒロシマに学ぶ群馬子ども代表団(17人)。8/4～9被爆63周年原水禁世界大会群馬代表団17人参加。毎月6日または9日、前橋市役所前で「核と戦争に反対して座り込む市民の会」座り込み、09/2/6で269回。

埼玉

a. =08/2/2フィールドワーク「埼玉の平和モニュメントを歩く」(31人)。3/11浦和地裁「死刑」判決44カ年糾弾!狭山第3次再審闘争勝利埼玉集会(325人)。4/18埼玉教育フォーラム結成3周年集会、高橋哲哉東京大学院教授講師、参加76人。5/3平和憲法を守り世界に広げる埼玉の会意見広告「つくりよう平和、いかそう憲法、ひらこう未来」(朝日新聞に掲載)。5/15～18沖縄平和行進(参加計28人)。5/23狭山事件の再審を求める市民集会の参加(解放同盟除き41人)。6/13部落解放県共闘第20回総会(47人)。7/19原子力空母横須賀母港化を許さない全国集会参加計344人。8/30すれないうりかえさない!関東大震災朝鮮人大虐殺事件85周年を迎えて(大宮ソニックシティ)。9/6～7日平和友好祭第50回埼玉県祭典。9/20～23第11回埼玉・沖縄平和交流(11人)、9/11結団式。9/25原子力空母ジョージワシントン入港阻止全国集会の参加計23人。10/12狭山事件現地調査と学習交流会の参加17人。

b. =08/7/26反核非核交流会(市民会館おおみや)と非核平和行進(173人)。7/26日原水禁子ども代表団事前学習会(県労働会館)。7/27日原爆死没者慰霊式(別所沼公園)。7/28日第20回反核平和の火リレー出発式(県庁前)。7/28日原水禁大会県代表団結団式(県労働会館)。8/4～6原水禁世界大会広島大会(参加40人)。8/7～9原水禁世界大会長崎大会(参加5人)。9/28JCO臨界事故9周年集会(参加35人)。

千葉

a.b. =県の組織としての取り組みなし。原水禁広島大会、護憲全国大会の派遣のみ。各団体や社民党で護憲・平和運動については取り組んでいるが県では未集約。社民党は、県レベルで「憲法九条を世界へ未来へ千葉県実行委員会」を組織し(個人加盟)、5.3新聞「意見広告」を取り組み(2791口の賛同人)、今年も予定。また、年2回春と秋に大衆的な学習会。各地域での憲法大衆学習会(県内25カ所)、街宣活動を強化。今年、初めて沖縄平和行進をとりくむ。

東京

a.b. =08/4/1国鉄改革22年政府結団を求める中央集会。4/15沖縄県民大会の決議を実現させよう東京集会。5/11横須賀住民投票の実現を求める集会。5/17～19沖縄平和行進。5/23狭山事件の再審を求める集会。5/～6/反核・平和の火リレー。7/17横田基地差し止め訴訟傍聴行動。7/18第5福竜丸～六郷ピースウォーク。7/19G・W阻止横須賀1万人集会。8/15戦争犠牲者追悼集会。8/31東京防災訓練監視行動。9/20～25G・W横須賀母港化阻止座り込み、集会。10/11～15訪朝団。10/21横田集会。10/31狭山事件の再審を求める市民集会。12/10三多摩「不戦を誓う集会」。12/15狭山東京実行委員会総会。09/2/6狭山事件の再審を求める東京集会。2/28韓国の民主化と日本を考える交流集会。3/8第4次厚木爆訴訟第2回代議員総会。3/10東京大空襲訴訟2周年大集会。その他、三多摩では6の日、9の日、反核座り込み集会開催。

神奈川

a. =08/5/3日本国憲法施行61周年集会に代表参加。5/3「2008憲法を考える5.3県民集会」(350名)。5/4～6九条世界会議に役員参加。5/11原子力空母母港化の是非と安全性を問う住民投票条例の市議会採択を求める首都圏アクション(横須賀市、2250名)。5/12第4次厚木爆音訴訟横浜地裁第1回公判と報告集会(200名)、7/30第2回(80名)、10/6第3回(80名)、12/10第4回(90名)、09/2/23第5回(90名)。5/12横須賀渡瀬差止め本裁判地裁請求棄却判決、09/3/9東京高裁却下判決。5/15～18沖縄平和行進、4/24結団式(40名)。5/31かながわ歴史教育を考える市民の会第11回総会・講演会(75名)。6/2横須賀渡瀬協議取り消しを求める東京高裁控訴審の傍聴支援と高裁前ビラ配付、7/30第2回公判。6/12自衛隊イラク派兵は違憲!日本に原子力空母はいらない、日米軍事一体化に反対する集会に代表参加。6/15.21～22原子力空母火災事故徹底究明・受入反対街宣チラシまき(横須賀、20～50名)。6/18たちかぜ裁判を支える2周年集会(70名)、11/26横浜地裁16回口頭弁論(50名)、09/2/18第17回(60名)。6/28横浜弁護士会主催基地問題シンポジウム(550人)。7/5第43回いのくら総合分科会・基地分科会(横浜、60名)。7/5自治体学会フォーラム2008in逗子「市民は地域(まち)を変えられるか帰られるか!」に代表参加。7/18～20平和友好祭第12回全国交流集会・第37回神奈川県祭典(200名)。7/18～19原子力空母の横須賀母港化を許さない平和行進。7/19原子力空母横須賀母港化を許さない全国集会(横須賀15000人、全国2421名。関東4068名。神奈川8000名)。7/20原子力空母横須賀配備を許さない全国連絡会・原子力空母の横須賀母港化止めよう神奈川実行委第5回合同総会(50名)。7/26原子力空母G・Wの火災事故真相究明を求めるシンポジウム。7/27～28核空母佐世保寄港反対集会に代表参加。8/15戦争犠牲者追悼・平和を誓う集会代表参加。8/17原子力空母G・Wの火災事故に係る街宣(久里浜、20名)。8/21原子力空母外務省申し入れ(10名)。8/24知らない!原子力空母主催パレード(140名)。8/26関東大震災時朝鮮人虐殺85周年神奈川集会、/25～28写真展。9/6全国基地爆音訴訟原告団交流集会(大和市、300名)、/5～7交流会・分科会・基地視察。9/8～30原子力空母自治体要請行動(県5市1町議会に陳情書提出)。9/18かながわ歴史教育を考える市民の会「1931年柳条湖事件」記念学習会(80名)。9/20～24原子力空母座り込み、連続集会(横須賀、のべ450人)9/21知らない!原子力空母主催パレード。9/25原子力空母G・W強行入港に早期阻止行動(全国350人)、海上抗議行動。9/25原子力空母G・W強行入港抗議集会(4800人)。9/26全国基地問題ネットワーク総会(横須賀)。9/29第32回9.27米軍ジェット機墜落抗議集会(横浜市緑区、450名)。10/3ベトナムアンサンブルコンサート。10/9米軍小柴貯油タンク爆発事故27周年抗議・米軍池子住宅増設反対10.13市民集会(100名)。10/19第23回横須賀ピースフェスティバル(3000名)。10/24いまこそ政治決断を!JR差別問題の解決要求の実現を求める中央大集会に代表派遣。10/26ピースフェスティバル2008in大和・綾瀬(1000名)。11/1～08憲法を考える県民集会。11/2九条まつりinかながわ。11/22～23第9回非核・平和条例を考える全国集会in金沢に代表派遣。12/7

全国基地爆音訴訟原告団連絡会議結成(大和市、/8外務省・防衛省要請行動。12/8神奈川人権センター主催「12.8平和・人権を語る」(100名)。12/11米サンディエゴFA18戦闘機墜落事故に対する緊急行動(海老名市、40名)。12/13第3回日米軍事再編・基地強化と闘う全国連絡会(横浜、60名)。12/14「横須賀基地の現状と原子力空母の安全性」市民シンポジウム(100名)。12/20第1軍団前方司令部移駐から1年、この街から戦争に行くな!座間行動(400名)。
09/1/31～2/2第45回護憲香川大会に13名参加。2/10第5回平和センター基地調査(キャンブ座間内自衛隊・相模総合補給廠、38名)。2/11「建国記念の日」を考える集いに代表参加。2/22イージス艦「ラッセン」の衝突事故に関する申し入れ。2/22止めよう日米軍事再編、変えよう基地の街、戦争に加担にNO!大和集会(70名)。2/23第4次厚木爆音訴訟防衛省南関東防衛局への申し入れ。2/27かながわ歴史教育市民の会「朝鮮半島3.1独立運動記念」事業学習会「慰安婦問題の責任を果たすために」(50名)。2/27～28核空母佐世保寄港反対!九州ブロック集会代表派遣。3/4原子力空母母港化の是非を問う住民投票を成功させる会全体会(70名)。3/8第4次厚木爆音訴訟第2回代議員総会・交流会(170名)。3/10東京大空襲訴訟2周年大集会に20名参加。3/11「アメリカばんざい」上映大和集会(380名)。3/11グアム移転協定の成立を許すな!辺野古への基地建設を断念せよ!集いに代表参加。3/12神奈川県安全防災局への緊急要請行動(11名)。3/13海上自衛隊のソマリア沖派遣を許さない緊急集いに代表派遣。

b. =08/6/6～7とめよう再処理!全国集会・全国交流集いに代表参加。7/15被爆63周年原水禁世界大会神奈川代表団結団式・学習会(43名)。7/22～25被爆63周年原水禁県内平和行進(30ブロック2260名)、/25県庁前集約集会(250)。8/2被爆63周年原水禁世界大会国際会議(横須賀、100名)。8/3ピースウィーク・トーク(川崎駅、連合との平和行動)。8/4～6広島大会92名、親子代表団34名。8/7～9長崎大会34名。9/18ストッププルトニウム神奈川連絡会学習会「もんじゅの危険な話」(50名)。9/28JCO臨界事故9周年集会(東海村)に15名。11/10～14第19回反核・平和の火リレー(川崎・横浜～横須賀、1456名)。12/5～7もんじゅ廃炉全国集会(敦賀市)に代表参加。

山梨

a. =08/7/1～6 第27回甲府戦争と平和空襲展(来場2500名)。8/15敗戦記念日・平和街宣(100名)。12/8『不戦の誓い』街宣(30名)。

b. =08/8/6非核・平和行進(連合山梨共催)(50人)。8/6～11第50回山梨県平和友好祭・平和の火リレー(100kmのべ150人)。

長野

a. =3/28自衛隊松本駐屯地の対応について防衛省本省へ申し入れ(東京、県護憲連合)。3/28日朝県民会議、朝鮮「制裁措置」延長反対緊急東京行動(40人参加、国会前座り込み、街頭宣伝行動、県選出衆・参国會議員・外務省要請行動)。3月～柏崎刈羽原発設置許可取り消し署名(20969名集約)。3月～原子力空母の横須賀母港化反対署名(15655名集約)。4/5日朝県民会議、制裁解除を求める街頭宣伝行動(松本駅前、40人参加)。4/10自衛隊松本駐屯地への要請(県労組会議、県護憲連合、松本地区労組会議など反対連絡会)、4/15自衛隊松本駐屯地祭りで長野県へ申し入れ(県労組会議、県護憲連合、県教組、県憲法会議)。4/20自衛隊松本駐屯地祭り反対集会(松本市、100人)。4/24緑の県民会議第42年次総会(長野市、40人参加、県林業改良普及協会・高野副会長が講演)。4月/国鉄労働者1047名JR不採用問題の全面解決を求める要請署名(鉄道建設・運輸施設整備支援機構)宛て、集約結果個人13,240人、団体131)。5/3憲法記念日県下統一街頭宣伝(長野市・須坂市・松本市・飯田市)。5/3第15回「市民の憲法講座」&信州護憲ネット第9回総会(「日本イラク医療ネットワーク」西村陽子さんが講演、120人)。5/9日朝上小地区の会朝鮮総連中央本部訪問・そば打ち実演。5/15～18沖繩平和行進(県から23名)。5/15～16釧路・札幌・函館闘争団との現地懇談会(北海道、4名)。5/24～25北信越ブロック第7回地域組織交流集会(福井市、県から8名)。5月/20ヶ月齢以下牛のBSE検査継続を求める団体署名(県に提出、6百団体)。6月～私的整理のアルピコホールディングスに、生活路線バスを廃止しないように求める全県的なハガキ投函運動(2万枚)。6/8～13国労紋別闘争団[清野隆団長]美幌闘争団[長縄孝則団長]県内オルグ(単組回り、7地区で報告集会)。6/11日朝国交正常化をめざす全国交流会(東京、5人参加)。6/20日朝国交正常化連絡会学習会(東京、1人参加)。7/12日朝問題学習会(松本市・朝鮮学校、80名参加、講師は朝鮮人強制連行真相調査団朝鮮人側事務局長・洪祥進氏)7/13長野地区「公共交通を考える市民の集い」(長野地区労組会議・社民党などで作る実行委員会が主催、450人)。7/19原子力空母の横須賀母港化を許さない7・19全国集会(県から68名)。7/26松本地区「公共交通を考える市民の集い」長野地区労組会議・社民党などで作る実行委員会が主催、400人)。8/1～2緑の県民会議山を見る会(25人参加、南佐久郡小海町八ヶ岳国有林)。

8/10追悼碑建立13周年記念の集い(長野市松代大本宮象山地下壕前、50人参加、講演:信州沖繩塾塾長・伊波敏男氏)。8/15 8・15「平和の鐘」行動(正午に寺院でカネをつく行動、長野市・上田市・安曇野市・松本市・塩尻市・岡谷市・箕輪町・伊那市・駒ヶ根市・松川町・豊丘村・飯田市計18寺院250名)。8/17「茅野・原村の公共交通を考える集い」(行政・議員・各種団体などが主催、160人)。9/2～11日朝県民会議第14次訪朝団(共和国創建60周年の訪朝団。団長:高橋博久氏、総勢10名)。9/6第7回地区労組会議対抗親善ソフトボール大会(松本市、12地区約150名参加)。9/15長野同胞文化祝典(松本市朝鮮学校、在日朝鮮人や日本人約500名が参加、朝鮮学校の児童・生徒の歌や踊りの発表やグラウンドでの焼肉や抽選会など)。9/17日朝国交正常化連絡会・ピョンヤン宣言6周年日朝国交正常化を求める集会(東京、5人参加)。9/朝鮮学校・中華学校に対する政府の差別的な対応の改善を求める国会請願署名(10793人集約)。9/対朝鮮政策の抜本的転換、早期の日朝国交正常化の実現を求める市町村意見書採択運動(結果:17市町村議会すべて不採択)。9月/県議会・長野市議会で「JR不採用問題の早期解決を求める意見書」請願を可決。10/3県公共交通対策会議結成総会(県労組会議・社民党・県交連・関係議員、40人)。10月/30人学級完全実施などを求める教育署名(国あて22,804人、県あて21,704人集約)。11/10～13国労紋別闘争団[清野隆団長]美幌闘争団[長縄孝則団長]県内オルグ(単組回り、7地区で報告集会)。11/11松代大本宮追悼碑を守る会第14回総会(長野市、40名参加)。11/15信州護憲ネット第16回市民のための憲法講座(松本市、50人参加、講師:高田健氏)。11/17県国民保護計画・有事訓練に関する県への申し入れ。11/22～23第9回非核平和条例を考える全国集会in金沢(3名参加)。11/23 2008きんろうフェスティバル(長野市城山公園、30ブース、ステージ、ミニSLなど、市民1万5千人参加)。11/25許すな!新テロ特措法「国民保護」訓練反対!県民集会(長野市、350名、県労組、県護憲、県労連、憲法会議4者主催)。11/26「国民保護」実働訓練当日の早朝街頭宣伝(JR長野駅前、30人)、実働訓練監視行動(JR長野駅前他、30人)。11/27～28食とみどり、水を守る全国集会(青森市、7名参加)。12/6日朝県民会議第31回定期総会(松本市、100名参加)。12/6杉本文男氏・野本光志氏朝鮮民主主義人民共和国親善勲章受賞祝賀会(松本市、130名参加)。

12/6杉本文男氏・野本光志氏朝鮮民主主義人民共和国親善勲章受賞祝賀会(松本市、130名参加)。12/13県国労支援共闘総会(長野市、110名参加)。1/13県労農会議アジア・アフリカ支援米JAグループと合同発送式(米7,879kg、カンパ68万円集約)。1/17土井たか子憲法講演会(長野市、500名参加)。1/31～2/2護憲第45回香川大会(高松市、23名参加)。2/10県交連長野県へ交通政策要請。2/11県護憲連合第54回定期総会(長野市、120名)。2/11第46回護憲大会長野県実行委員会結成総会(長野市、120名)。2/11県労組会議青女連絡会反戦平和学習会(松本市、100名参加)。2/13JR不採用事件の早期解決をめざす長野県総決起集会(長野市、110名参加、弁護士・福田護氏の講演)。2/17地区労組会議新任四役研修会、地区労組会議代表者交流会(千曲市、34名参加)。2/24県労農会議第28回定期総会(長野市、60名参加)。3/7～9国労支援共闘 紋別・美幌現地交流会(北海道、14名参加)。3/14第29回県青年団結集会(宮田村、120名参加)。3/14社民党参院選勝利総決起集会(安曇野市、350名参加、又市征治副党首講演など)。3/20柏崎刈羽原発ストップ!7号機!県民集会(柏崎市、3名参加)。◇「9の日」行動(毎月9日に街頭宣伝、長野・松本・上小)。◇信州護憲ネット2008年度個人会員(年1000円、308名、年3回会報発行)。◇日豪EPA/FTA交渉自治体意見書(31県・市町村議会)。◇国労支援物資販売活動(ホタテ共同購入:08/12～09/02 一袋3500円5509袋を販売 一般物資:カタログ販売 08年夏、09年冬約1500万円売上)。◇県労組会議「21世紀の労働運動研究会」第2期講座(08/01～08/12年8回講座、講師:宮里邦雄[東京共同法律事務所]、伊藤剛[経済研究会]、田島忠一[自治労・全国一般評議会]、藁一郎[旬報法律事務所]、鴨嶋たけ[全国ユニオン]、熊沢誠[甲南大学名誉教授]、宮里邦雄[東京共同法律事務所]、中島滋[ILO理事])。◇長野一般シブイエストヨクラ分会支援の闘い(セブンイレブンのフランチャイズである(株)シブイエストヨクラで組合結成、店長7名を原告とし残業代未払いの支払いなどを求め提訴、全県支援カンパ約350万円集約、08年10月に和解、残業代を支払い)。◇朝鮮学校への支援カンパ活動(08/10～12、日朝県民会議、約160万円を集約)。

b. =4/13反核燃の日全国集会(県から5名)。6/2～6/10被爆63周年非核平和行進(県内13地区で行進・集会、1000人)。6/7～8止めよう!再処理全国集会(県から4名)。6/7～7/2反核平和の火リレー(県労組会議青年女性連絡会など、1200人)。6/28柏崎刈羽原発を廃炉に!安心なくらしを!全国集会(県から38名)。7/31長崎木のブロック記入集約(原水禁615個)。8/5県平和友好祭典(実行委員会、20人)。8/6県原水禁大会

(50人)。原水禁広島大会(25人/子ども代表団11人)。8/7～9原水禁長崎大会(9人)。11/29市民集会・脱原発2008in信州(長野市、原水禁と市民団体共催、60名参加)。12/5～6「もんじゅ」廃炉全国集会(敦賀市、8名参加)。◆月1回市民団体と脱原発共同学習会。

新潟

a. = 3/9新潟で日朝問題を考えるシンポジウム「日朝関係の再出発―拉致問題の解決を目指して」(80人)。3/18日WPNイラク開戦5年 武力で平和はつくりだせないが3.18世界同時行動(250人)。3/22キューバ・メキシコ・コスタリカ報告会(20人)。4/8新潟水俣病問題対策県申し入れ。4/19護憲フォーラムにいがた2008年度総会・講演会「原子力空母横須賀母港化阻止のたたかい」(150人)。4/20平和センター青年部原発街頭署名行動。5/1にいがたメーデー(新潟地区労・全港湾・全国一般共催/700人)。5/3憲法記念の日街宣行動、9条シール投票。5/4～5九条世界会議(7人)。5/17～19沖繩平和行進(30人)。5/31平和センター学校第1回講座「朝鮮学校処遇改善問題とそれを巡る最新の動きについて」(60人)。6/12平和センター青年部沖繩平和行進報告会(15人)。6/21平和センター学校第2回目講座「暮らし方としての日本国憲法～生活者と世界を結ぶもの」(40人)。6/30県知事宛「自治平和力を活かし米軍艦の新潟港寄港を認めないよう求める」FAX・メール行動。7/4在日米軍司令官宛「米海軍イージス艦『マック・キャンベル』入港に反対・抗議」FAX・メール要請。7/6平和センター学校第3回講座「どう生かす、画期的なイラク憲法判決とその要因」(42人)。7/11米海軍イージス艦新潟港寄港反対抗議行動(新潟東港/150人)。7/11県人権・同和教育指導養成第1回講座。7/16米原子力空母「ロナルド・レーガン」佐世保寄港反対のFAX行動。7/19原子力空母の横須賀母港化を許さない全国集会(横須賀市/81人)。7/28県人権・同和教育指導養成第2回講座。8/5県人権・同和教育指導養成第3回講座。8/15戦争犠牲者追悼・平和を誓う街宣行動、海上自衛隊のインド洋上の給油活動の是非を問うシール投票。8/20人権キャラバン。8/21県人権・同和教育指導養成第4回講座。8/31新潟水俣病シンポジウム「これでいいのか新潟水俣病対策～新潟市の水俣病施策を考える」。9/4原子力空母など米海軍原子力船の安全性確立を求める請願提出。9/17県人権・同和教育指導養成第5回講座。9/20～21部落解放関東甲信越ブロック共闘連絡会議第9回総会・交流会(月岡/31人)。9/28新潟朝鮮初中級学校創立40周年記念式典・ミレフェスティバル2008、第11回日朝文化交流市民の集い(1200人)。10/5部落解放第25回県研究集会(1000人)。10/5にいがたピースフェスタ(30人)。10/9石坂浩一講演会「日朝国交正常化はなぜ必要なのか」(80人)。10/10総理・外務大臣宛「経済制裁をやめ日朝国交正常化と拉致問題の解決をもとめる要請」送付。10/10鹿児島県知事・鹿屋市長宛「鹿屋での日米共同訓練に反対するよう求める申し入れ」送付。10/16総理・外務大臣、県選出国会議員宛「新テロ特措法・改正案に反対、廃案を求める」打電行動。10/19アレン・ネルソン講演会にいがたピースフェスタ(50人)。10/20「新テロ特措法・改正案」反対緊急街宣行動。10/28県人権・同和教育指導養成第6回講座。11/14「いのち・愛・人権」五泉展。11/19県人権・同和教育指導養成第7回講座。11/22、23非核平和条例を考える全国集会(石川、35人)。12/5県平和センター青年部第2回定期総会。12/8不戦の誓い「竹槍村に堕ちたB29」(150名)。12/11県人権・同和教育指導養成第8回講座。12/12県平和センター第16回定期総会。

09/1/16イスラエルとハマスの戦闘停止を求める打電行動、駐日イスラエル宛、総理大臣宛。1/19朝鮮学校助成金に関する新潟市との交渉。1/31～2/2第45回護憲大会(香川、30人)。2/7「検証、日本と韓国の格差・貧困」(25人)。2/10ソマリア沖海自派遣政府宛抗議・県選出国会議員要請FAX行動。2/11平和集会「国際社会から問われる『慰安婦問題』」。3/18海上自衛隊はソマリアに行くな3・18にいがた行動。

b. = 08/3/12地盤・地震関連対県申し入れ交渉(地元三団体・柏崎刈羽原発設置反対県民共闘会議【県民共闘】・原水禁)。5/8県民広報(原発関連)のあり方対県申し入れ交渉(原発からの立ちあがることを守る県民の会【県民の会】)。5/11第46回原水禁総会。6/3県原爆被害者の会総会(連帯)。6/3～11被爆63周年非核平和行進(県内)。6/12地盤・地震関連対県申し入れ交渉(地元三団体・県民共闘・原水禁)。6/15柏崎刈羽原発を廃炉に!新聞意見広告(県民の会:約3500人)。6/28柏崎刈羽原発廃炉に!全国集会(実行委員会)。7/～10/各地で原爆めぐり展(新潟7/21～27、岩船9/13～18、新発田8/5～9/2、新津8/21～29、五泉8/3～11、三条、長岡10/1～7、南魚沼8/1～20、北魚沼8/20～9/17、十日町7/26～8/7、柏崎8/3～16、上越8/8～15、糸魚川8/17～31)。7/26被爆63周年原水爆禁止県民集会。8/6～9原爆死没者追悼集会・パネル展(後援)。10/7原爆死没者追悼集会(後援)。11/24大丈夫?KK原発 県民集会(実行委員会)。11/27県民説明会(原発関連)開催要求申し入れ対県交渉。09/01/30県知事・県技術小委員会への公開質問書行動(県民の会)。2/13～100万人全国署名提出・交渉(東電宛「運転再開断念を求める署名」柏崎刈羽原発原子力発電所59万筆、経産省宛「原子炉設置許可取消しを求める署名」柏崎保安院事務所61万筆)。2/20東京電力へ起動試験自治体申し入れに抗議文送付。2/23佐賀県知事・玄海町長へ、MOX燃料輸送不許可要請(原水禁)。3/20ストップ!運転再開KK-7県民集会(実行委員会)。

富山

a. = 07/10/19国際反戦デー教育基本法改悪阻止県民集会(富山市300人)。12/7八の日行動(県内4駅前ビラ配布)。12/7さわやかコンサート(高岡文化ホール500人)12/8加害者としての戦争を考える集会(高岡市300人)。12/20氷見市民病院支援行動(21・25・26日)。08/1/7新テロ特措法案を廃案ビラ配布行動(県内4駅前ビラ配布行動)。2/18「G8を問う」第1回学習会(富山市100人)。3/8八の日行動(県内4駅前ビラ配布)3/11イラク反戦行動企画団体による共同記者会見。3/19イラク開戦5周年、終わらせようイラク占領・自衛隊は撤退を富山県民集会(富山市200人)3/21「G8を問う」第2回学習会(富山市100人)。3/30協同労働の協同組合 法制化を求める地域市民集会(富山市500人)。4/11「G8を問う」早朝ビラ配布4/18「G8を問う」講演会(富山市100人)。5/3憲法キャラバン(県内一円)。5/15県医療ナース・アクション(富山市200人)。5/28～6/8憲法講演会(県内8会場・延1,000人)。7/4異議ありG8サミット県民アピール集会(富山市200人)。7/22平和をつなぐ親子の映画会(～8/5県内17会場、のべ3,000人)。8/1ピースアクションinToyama(富山市200人)。8/8八の日行動(県内4駅前ビラ配布)。9/28「9条の会」総会(氷見市500人)。10/9ベトナムチャリティーコンサート(富山市200人)。

b. = 08/2/23志賀原発を動かすな北電包囲行動(富山市500人)。3/20志賀原発の運転再開を許さない、現地緊急抗議集会(志賀町)。3/26北陸電力本店抗議要請書提出(富山市20人)。6/9～6/12非核平和行進(県内4ブロック延300人)。6/14非核平和行進in富山(富山市200人)。8/1不戦の誓い集会(富山市200人)。

石川

a. = 08/3/18すべての派兵を許さない!イラク開戦5周年反戦集会(300人)。5/3憲法集会(県憲法を守る会、300人)。5/3輝け9条!許すな改憲!県民集会(九条の会・石川ネット、講演:井上ひさしさん他、1,500人)。5/23住基ネット最高裁判決報告集会(50人)。5/24北信越ブロック地域活動交流集会(9人)。非核・平和条例全国集会実行委員会発足集会(講演:新倉裕史さん、30人)。6/23反戦平和を考える青年女性集会(120人)。7/8米イージス艦マック・キャンベル新潟港寄港反対抗議行動。7/10米原子力空母ロナルド・レーガン佐世保寄港反対打電行動。7/12～13くらしの相談(県内9ヶ所)。7/19原子力空母横須賀母港化反対全国集会。7/30米印原子力協定反対打電行動。8/2「大東亜聖戦大碑」の撤去を求める全国集会(撤去の会、150人)。9/18小松基地航空祭反対で申し入れ。9/25原子力空母G・W入港阻止全国集会。10/1中山国交大臣発言抗議打電行動。10/8北朝鮮経済制裁解除要請打電行動。10/10鹿屋基地日米共同訓練反対打電行動。10/21反戦平和を考える青年女性集会(講師:東京大空襲体験者橋本代志子さん、120人)。11/3憲法公布62年記念該当キャンペーン(石川県憲法を守る会、100人)。11/3輝け9条!平和憲法公布62年記念県民集会(九条の会・石川ネット、講師:イラク派兵差し止め訴訟弁護団長内河恵一さん、250人)。11/14新テロ特措法改正案反対打電行動。11/18「真の近現代史観」懸賞論文小松基地組織的応募に対する抗議の申し入れ。11/22～23第9回非核平和条例を考える全国集会(全体会・分科会計700人)。12/1帰れ米軍!日米共同訓練反対小松基地抗議集会(100人)。12/1小松基地、小松市への抗議の申し入れ。12/4非核平和条例制定・金沢港平和利用で金沢市、石川県へ申し入れ。「点数だけが学力じゃない」教育シンポジウム(県民の会、337人)。12/12新テロ特措法衆議院再可決抗議打電行動。12/12小松基地爆音訴訟連絡会総会(150人)。12/24第5次小松基地爆音訴訟提訴・報告集会。12/11南京大虐殺生存者証言集会。12/25～27沖繩ピース行動2008。

09/1/31～2/2護憲大会(15人)。1/16イスラエルのガザ侵攻抗議打電行動。1/29海自ソマリア派兵準備指示に抗議打電行動。2/6反戦平和を考える青年女性集会(120人)。2/7いのちを語る一福島みず(in石川(社民党)。2/11建国記念日「紀元節」を考える市民集会。2/25新たな派兵を許さない!海自ソマリア派兵反対総決起集会(300人)。

b. = 08/3/4北陸電力臨界事故再発防止対策検証委員会報告書に対し抗議声明発表。3/4全国署名運動志賀町申し入れ。3/14志賀2号機再稼働申し入れに対する抗議声明、記者会見。3/17志賀2号機再開反対打電行動要請。3/20志賀原発の運転再開を許さない!志賀現地緊急

急抗議集会。3/21知事の志賀原発再開了承に対する抗議の記者会見・抗議声明発表。3/25全国署名運動保安院交渉(30人)。4/2志賀原発原子炉手動停止に関する抗議声明発表。4/18志賀2号停止で北電、石川県へ申し入れ。5/8志賀2号機再稼働抗議声明。5/19原水禁石川県民会議総会(講演:被爆二世協山崎幸治さん、100人)。5/31-52万人にありがとう!全国署名運動まとめ集会(講演:柏崎市長矢部忠夫さん・100人)。6/4原爆症認定訴訟緊急打電行動。6/7止めよう再処理!全国集会。6/7エネルギーシンポジウム。5/8仙台、大阪高裁原爆症認定訴訟判決に対する打電行動。6/11志賀2号機営業運転再開抗議声明。6/11～17原水禁平和行進(県内5ヶ所650人)。柏崎刈羽原発を廃炉に!安全なくらしを!全国集会(40人)。8/4～9原水禁世界大会(35人)。9/10米印原子力協定抗議打電行動。9/16志賀原発低レベル放射性廃棄物撤出抗議行動(100人)。10/27志賀原発控訴審結報告集会。11/14石川県原子力防災訓練調査鼓動、総括集会(30人)。12/8もんじゅを廃炉へ!全国集会(123人)。2/7志賀原発命のネットワーク総会。

福井

a. =08/5/3憲法記念日集会「政治の動きと憲法」講演:飯島滋明(名古屋学院大学)。5/21第13回慰霊祭。北信越地域組織交流集会。5/31福井大学祭に①戦時中の食事やお菓子を復元した試食会、②戦時中に鉄不足で瀬戸物で作られた手榴弾や地雷、不発の焼夷弾、軍服などの展示、③戦中の教科書や雑誌、召集令状(赤紙)の展示、④福井空襲直後の写真、⑤10フィートなど平和を訴えるビデオ上映会など「戦争と平和を考える」企画で平和フェスタ実行委員会として参加。9/17裁判員制度問題の学習会。10/5グリーン・フェア。7/12～25・8/16～9/5実行委員会で「靖国」上映。その他、①08ピースアクション沖繩平和行進、②非核平和条例を考える全国集会、③護憲大会などに参加。

b. =08/4/19もんじゅ燃料交換の事前了解をしないように県に申し入れ。4/28近藤正道参議院議員や渡辺満久・東洋大学教授、鈴木康弘・名古屋大学大学院教授らと一緒に日本原電の敷地内の活断層を調査・視察。5/18「敦賀半島の活断層評価と原発耐震見直し」テーマに、もんじゅ監視委員の山内知也(神戸大学教授)と渡辺満久・東洋大学教授を講師に招いて学習会開催。もんじゅへのプルトニウム燃料搬入抗議行動。12/5～7もんじゅ全国集会行動、/5集会呼びかけ団体で福井県と敦賀市に申し入れ、/6全国集会、プルトニウム輸送沿線会議、/7脱原発全国活動者会議。12/10原発反対福井県民会議総会。その他、①志賀原発を動かすな!北陸電力本社包囲行動、②4.12反核燃全国集会、6.7止めよう再処理全国集会、③柏崎刈羽原発を廃炉に!安心なくらしを!全国集会、④原水禁世界大会、⑤原子力空母母港化反対集会、⑥JCO全国集会などに参加。

静岡

a. =08/5/3憲法フォーラムinしずおか、講演:上杉聡(224名)。7/19原子力空母の母港化を許さない横須賀集会202名参加。7/29ペトリオット3の浜松基地配備に反対する決議・関係団体への申し入れ。11/22第4回東海B憲法フォーラム(岐阜)28名参加。09/1/31～2/2第45回護憲大会(高松)12名参加。

b. =08/3/29プルサーマル計画導入反対統一行動(掛川駅・御前崎市役所周辺、11名)。7/29平和行政推進に関する要請8/4被爆63周年原水爆禁止世界大会広島大会17名参加、/7長崎大会4名参加、7/29県代表団結団式。10/26原子力の日特別講演会「巨大地震が原発を襲うとき」講師:小出裕章(三島市、90名)。09/3/1原発震災を防ぐ全国署名連絡会主催浜岡原発視察ツアー。3/2被災55周年ビキニデー全国集会「原発震災－東海地震と浜岡原発」講師:石橋克彦(320名)、/3久保山愛吉さん墓前祭。

愛知

a. =08/5/15～18沖繩平和行進12人参加。7/19原子力空母の横須賀母港化を許さない全国集会に116名参加。9/25原子力空母G・W入港抗議集会に2名参加。11/22東海B第4回憲法フォーラム(岐阜)47名参加。09/1/31～2/2第45回護憲大会4人参加。

b. =08/2/29～3/1ビキニ・デー集会(静岡)に7名参加。8/4～6被爆63周年原水禁世界大会広島大会に57名参加。

三重

a. =08/2/29ビキニデー全国集会・全国活動者会議15人参加。3/13沖繩での少女・女性性暴力事件に抗議し、地位協定の抜本改正を求める緊急集会代表参加。3/23「2008 WORLD PEACE NOW in みえ」(1500人)。4/16永住外国人の地方参政権を求める緊急東京集会代表参加。5/3「憲法を考えようフォーラム」講師:古関彰一(160人)。5/15～19沖繩平和行進76人参加。5/24県職労第5回平和・人権学習会(後援、185人)。6/9亀山地区労センター・憲法学習会(60人)。6/12イラク派兵は違憲だ!日米軍事一体化に反対する集会代表参加。7/19原子力空母の横須賀母港化を許さない全国集会(横須賀)122人参加。8/9三教組主催平和を考える集い(後援、400人)。9/24原子力空母母港化阻止全国参加座り込み行動、/25入港阻止全国集会(横須賀)代表参加。10/29テロ特措法の廃止を求める緊急集会代表参加。11/15松阪・多気地区労センター・反戦・平和学習会(71人)。11/22第4回東海B憲法フォーラム(岐阜)に54人参加。12/8永久に不戦を誓う日・みんなで平和を考える集会「戦艦大和の生存者として～いま、語れること」講師:北川茂(119人)。09/1/31～2/2第45回護憲大会(香川)11人参加。この他、答礼人形「三重子」里帰り、パトリオット3の津市白山配備撤回を求めるとりくみなど。

b. =08/6/7～8止めよう再処理!全国集会・交流集会(青森)2人参加。6/28～29柏崎刈羽原発を廃炉に!安心なくらしを!全国集会(柏崎)代表参加。7/31非核・平和行進(150人)、/17～31平和行政要請行動(県内「平和市長会議」未加盟都市)。8/4～9被爆63周年原水禁世界大会広島76人、子ども派遣団35人、長崎代表参加。12/8～9もんじゅ全国集会(敦賀)5人参加。

岐阜

a. =08/7/19原子力空母横須賀母港化阻止・全国集会に89名参加。10/10ベトナムアンサンブルコンサート2008(180名)。11/19第18回部落解放講座、講師:松岡徹参議院議員。11/22第4回東海B憲法フォーラム(岐阜、213名内岐阜84名)、「岐阜空襲」証言:若原俊夫、「現代日本の憲法状況と私たちの選択」講師:河上曉弘。12/12部落解放・人権政策確立要求県実行委員会第24回総会(90名)。09/1/31～2/2第45回護憲大会8名参加。他に長良川に徳山ダムの水は要らない署名など。

b. =08/7/25フォーラム岐阜主催非核・平和行進(141名)、/24岐阜市長に平和行政推進に関する要請。8/4～9被爆63周年原水爆禁止世界大会広島大会31名(内子ども11名)、長崎大会14名(内子ども2名)参加。

滋賀

a. =08/11/22あいば野日米合同軍事演習反対行動。09/2/11これでいいのか日本!!集会、講師:湯浅誠(450名)。

b. =08/6/18原水禁総会・平和行進。7/1～3.10.18原水禁自治体要請行動。8/7～12反核平和の火リレー。12/16プルトニウム輸送監視行動。

京都

a.b. =08/3/23米軍のあらゆる事件・事故に抗議する沖繩県民大会代表参加。4/28チェルノブイリ22年京都のつどい。5/15～18沖繩平和行進代表団派遣。8/4～9被爆63周年原水爆禁止世界大会代表団派遣。12/6もんじゅを廃炉へ!全国集会2008参加。09/1/31～2/2第45回護憲大会(香川)代表団派遣。

大阪

a. =08/3/19イラク開戦5周年抗議－在日米軍の再編強化反対・少女暴行事件抗議・沖繩教科書検定撤回大阪集会(3,500人)・デモ(中之島コース・中崎町コース)。3/23米軍のあらゆる事件・事故に抗議する沖繩県民大会(北谷町)に5人参加。4/4永住外国人の地方参政権の実現を!府民集会(250人)。4/9「米軍艦大阪港入港」について大阪市への申し入れ及び交渉(9人)。4/11米軍艦大阪港入港反対大阪集会(450人)。5/2憲法施行61周年講演と映画のつどい府民集会、講演:高橋哲哉、映画「戦争をしない国日本」(350人)。5/16～18沖繩平和行進(220

a.憲法・平和・人権、b.反核・脱原発にかかわる各地のとりくみ(2008年3月～2009年3月報告分)

人)。7/19米原子力空母の母港化を許さない全国集会に200人参加。9/25原子力空母G・W入港阻止全国集会に30人参加。10/4戦争はいや!平和を願う世界の人とつながろう(後援)。10/5戦争あかん!基地いらん!08関西の集い(協賛)。11/17大阪市に米軍艦の大阪港入港に反対する申し入れ。11/21米軍艦大阪港入港に関する大阪市交渉(9人)。11/21米軍艦ラッセンの大阪港入港反対集会・デモ(500人)。11/22日米合同軍事演習反対!あいばの集会(滋賀県高島市今津、600人)。11/26日朝・日韓民衆連帯行動(協賛)。09/2/5大阪市「平和施策」「米軍艦入港」に関する交渉。3/3韓国光州民主化闘争団来阪歓迎集会(PLP会館)。3/19WORLD PEACE NOWin大阪集会・デモ。

b. =08/2/29～3/1ピキニデー(静岡・焼津)2名参加。7/14～16-2008年非核・平和行進、/14泉州コース・北摂(高槻へ吹田)、/15北河内2コース・東部大阪、/16大阪市内4コース・北摂2コース(兵庫へ引継ぎ)。8/1被爆63周年原水禁大会参加者結団集会(PLP会館)、特別報告・市場淳子さん(韓国の原爆被害者を救援する市民の会)、/4～6広島大会138名、/7～9長崎大会67名。8/24「もんじゅ」公開討論会in関西(協賛)。11/16もんじゅを廃炉!関西集会・パレード、(共催・ストップ・ザ・もんじゅ、400人)。12/8もんじゅを廃炉へ!全国集会(敦賀市)に95人。09/3/2～3ピキニデー(静岡市・焼津市)2名参加。4/11ノーモアチェルノブイリ関西の集い(賛同)。

兵庫

兵庫

a.b. =08/5/15～18「ピースアクション2008」5.15沖縄平和行進参加。7/16第63周年非核・平和行進(北摂コース)を川西で引継ぎ。7/19原子力空母横須賀母港化を許さない全国集会参加。8/4～9被爆60周年原水禁世界大会・広島大会・長崎大会参加。9/25原子力空母ジョージ・ワシントン横須賀入港阻止!全国集会参加。11/16「もんじゅを廃炉に!」関西集会参加。11/22「日米合同演習反対!」あいば野集会参加。12/6もんじゅの廃炉を求める全国集会参加。09/1/31～2/2第45回護憲大会(高松)参加。ほか、署名などをとりくむ。

奈良

a.b. =08/5/8沖縄平和行進学習会(14名)。7/7原子力空母の横須賀母港化を許さない全国集会の事前学習会(23名)。7/11非核平和行進・自治体申入れ(80名)。7/19原子力空母全国集会50名参加。8/19～21被爆実相絵画展(広島市民が描いた被爆体験絵画・丸木位里原爆の図等、500名)。11/16もんじゅを廃炉!関西集会7名参加。11/22日米合同軍事演習反対あいばの集会15名参加。

和歌山

a.b. =08/4/19中村哲医師・NGO(ベシヤワール会現地代表)講演会(400名以上)。5/3憲法記念日ピラ配布(9条ネットわかやま、20名)。5/30「アフリカ・スーダン難民と平和を考える」講演会、講師:福田隆毎日新聞社会部記者(81名)。7/12被爆63年非核平和行進(県内、片男波へ県文、410名)。7/18-9条ネットわかやま勉強会。7/27朝鮮小中学校50周年納涼大会。8/2紀州ぶんだらまつり(9条ネットわかやま)参加。8/2映画「靖国YASUKUNI」上映(9条ネット主催、1200名)。9/26和歌山下津港への米海軍艦船の入港に関する知事・市長申し入れ。11/2朝鮮小中学校創立50周年。11/13もんじゅを廃炉!関西集会。11/24教育講演会(日教組主催/平和フォーラム共催)「福田誠治(都留文科大学)教授/競争しなくても世界・フィンランド教育の著者で注目あびる」。09/3/3韓国光州民主化闘争団来阪集会～交流会(大阪)。

鳥取

a. =08/5/2憲法記念日講演会「市民と憲法を考える鳥取集会」(82名)。6/1岩国基地機能強化反対集会(岩国)4人参加。6/25第29回護憲フォーラム定期総会(17名)。8/2ヒロシマ・ナガサキ映画会(81名)。10/4「平時」における国民保護計画・実働訓練の「役割」学習会(27名)。11/8チラシ配布「国民保護法の問題点」(倉吉市)。11/16国民保護法実働訓練監視活動(倉吉市、5人)。

b. =08/7/24～30「喜友名正さんの労災認定」支援署名。7/25～31反核・平和の日リレー活動支援・参加。8/4～6原水禁世界大会・広島大会参加。8/6県原爆死没者追悼・平和祈念式典支援・参加。8/12朝日新聞へ「終戦62年不戦平和を誓う」意見広告掲載。09/2/14島根原発2号機プルサーマル反対集会参加。

島根

a. =08/5/3「憲法9条は世界の宝」講演会(講師:沖縄国際大学:安仁屋正昭名誉教授/実行委/350人)。6/1米軍岩国基地機能強化反対集会(島根10名参加)。6/6「憲法改正の動きと平和基本法」講演会(講師:中央フォーラム福山事務局長/主催/100名)。10/26映画「靖国」上映会(実行委/700名)。11/4出雲駐屯地・島根県・出雲市へ「軍事行進の中止を求める要請行動」(主催)。11/24自衛隊出雲駐屯地の市中軍事パレード抗議行動(主催/30名)。09/1/31～2/2第45回護憲全国大会(島根28名参加)。

b. =08/4/17島根原発核燃料輸送監視抗議行動(共催)。7/19脱原発学習会(共催/62名)。7/19原子力空母の横須賀母港化を許さない全国集会(島根40名参加)。7/30被爆63周年非核平和行進(主催/150人)。8/4・5被爆63周年原水禁広島大会(島根61名参加)。8/7～9被爆63周年原水禁長崎大会(島根6名参加)。8/11島根県へ「非核平和宣言制定」の要請行動。10/24反原子力の日座込み行動(共催/12名)。11/6『島根原発2号機のプルサーマル計画撤回を!』抗議チラシ配布行動(共催)。11/14核燃料輸送監視行動(共催)。11/27島根県・松江市へ「島根原発2号機におけるプルサーマル計画に関する」申し入れ(共催)。12/16松江市へ「プルサーマル計画導入に関する民意の把握と拙速な判断に反対する申し入れ」(主催)。09/1/15松江市へ「プルサーマル計画受入れ是非に関する審議について」申し入れ(共催)。1/20～31島根原発2号機プルサーマル計画で、住民意識調査の実施(主催)。2/14「プルサーマル反対全国集会in松江」(主催/550名)。2/17島根県・松江市へ「2・14の全国集会での決議の申し入れ」(主催)。2/25松江市議会でのプルサーマル導入に対する抗議チラシ配布行動(主催)。

岡山

a. =08/4/28連合メーデーへ狭山リーフレット2,000部配布。5/2憲法施行61周年記念岡山集会(110人)。5/22～24第1次日韓友好親善訪問団派遣(7人)。5/23・10/31狭山市民集会参加。5/27.30就職差別撤廃対県・労働局要請行動・資料配布。6/1米軍岩国基地機能強化反対集会(岩国)に46人参加。6/11日本と南北朝鮮との友好を進める会第6回総会(20人)。7/19原子力空母母港化阻止全国集会に45人参加。10/29金剛山歌劇団公演協力。11/26「6.15南北共同宣言」8周年記念講演会(120人)。12/5世界人権宣言60周年記念岡山県集会(350人)。09/1/31～2/2第45回護憲大会に45人参加。2/9-2.11「建国記念の日」を考える平和学習会(100人)。

b. =08/7/7被爆63周年2008年平和行進in岡山(連合、200人)。7/27非核平和行進引継ぎ(30人)。8/5～6原水禁広島大会110人、/7～9長崎大会5人参加。8/20～25原爆平和展のべ22,500人。09/2/14島根原発プルサーマル反対集会に45人参加。2/21低レベル放射性廃棄物学習会。

広島

a. =08/3/3～13東京大空襲の傷あと・生き証人鈴木賢士写真展(入館者1141人)・東京大空襲訴訟署名25,457筆。3/11岩国基地における訓練中止を求める要請書駐日米国大使、米海兵隊岩国基地司令官宛に送付。3/20イラク戦争開戦から5年、イラクに平和を!自衛隊の撤退を求める取り組み、①街頭宣伝・朝ピラ行動・広島市内8カ所、②座り込み行動・原爆ドーム前170人・東広島市役所前20人、③イラク戦争開戦5年・イラクに平和を!ヒロシマ集会(220人)「命に国境はない～イラクで非暴力は実現するか?」講師:高遠菜穂子、4/7相次ぐ米兵犯罪に抗議し、地位協定の抜本的見直しを求める抗議行動、①抗議の座り込み～原爆資料館下76人、②抗議文を、首相、外相、米大統領、米駐日大使、米海軍司令官宛に送付、③中国四国防衛局への申し入れ・平和運動センター、県原水禁、県護憲の3団体で防衛大臣宛に申し入れ。5/3輝け9条!活かそう憲法!ヒロシマ集会(230人)・講師:高作正博関西大学法学部教授・5.3意見広告を中国新聞に掲載(83団体640名)。6/1米軍岩国基地機能強化反対集会(岩国市、2,000人)。7/8米海軍イージス艦の新潟港入港に抗議・新潟県知事、在日米海軍司令官、在日米海軍横須賀基地司令官宛に送付。7/19原子力空母の横須賀母港化を許さない全国集会(62人)、8/22日朝友好広島県民の会設立総会。8/26第10回岩国基地増強計画反対広島県連絡会議。9/11同時多発テロから7年自衛隊は即時撤退!米印原子力協定に反対!座り込み行動・原

a.憲法・平和・人権、b.反核・脱原発にかかわる各地のとりのりくみ(2008年3月～2009年3月報告分)

爆ドーム前100人・アピール採扱・首相へ送付。9/29中山成彬衆議院議員の辞職および麻生太郎内閣総理大臣の辞職を求める要請書送付・緊急打電行動。10/8経済制裁を止め、日朝国交正常化交渉再開を求める要請書送付。10/10鹿屋での「日米共同訓練」反対を求める要請書鹿児島県知事・鹿屋市長宛送付。10/10金剛山歌劇団後援名義使用についての不承認に対する県教委への抗議行動。10/21新テロ特措法改正案の衆議院可決に抗議し、廃案を求める!抗議文送付。11/26「日朝友好広島県民の会」講演会「日朝関係をみんなで考える」講師:浅井基文(106人)。12/8不戦の誓いの取り組み街頭宣伝、ビラ配布行動。12/8世界人権宣言60周年記念広島集会「南京大虐殺の証言を聞く」(300人)。12/12新テロ特措法改正案再可決・成立に対する抗議行動・原爆ドーム前80人・東広島市役所前10人。

09/2/4海上自衛隊のソマリア沖派遣抗議文送付。2/11紀元節復活反対!平和・民主主義・人権を守る2.11ヒロシマ集会(130人)・「軍隊の本質と変貌する自衛隊」講師:今川正美長崎県地方自治研センター事務局長。3/4光州闘争と韓国の民主化闘争交流集会(60人)。3/13海上自衛隊ソマリア沖派遣抗議座り込み・平和公園60人。3/20イラク戦争開戦6年・イラクに平和を!ヒロシマ行動・原爆ドーム座り込み。

b. =08/3/21志賀町長、石川県知事、北陸電力社長に、志賀原発運転再開をしないよう要請書を送付。4/26チェルノブイリ・デー座り込み行動、原爆慰霊碑前77人。6/16～7/8第27回反核平和の火リレー(ランナー3690人)、7/12～20広島県被爆二世団体連絡協議会「市民が撮った世界の核被害」パネル展(入場613人)。7/30NPT体制を崩壊させ核拡散につながる米印原子力協定についての要請書を外相宛送付。8/3IAEAの米印原子力協定承認抗議・原潜放射能漏れに抗議座り込み行動、原爆ドーム前43人。8/19米印原子力協定容認に対する抗議座り込み、原爆慰霊碑前51人・要請書を首相と外相に送付。8/21米印原子力協力協定に伴う原子力供給グループ総会でのインドの例外扱いに反対表明を求める要請書を核兵器廃絶広島平和連絡会議(12団体)で外務大臣と広島県知事に提出。9/6米印原子力協定日本政府承認に対し首相、外相宛に抗議文を送付。12/7原爆ドーム世界遺産登録12周年集会(100人)。12/25在外被爆者への援護に係わる広島市への要請行動。

09/1/27ネバダデー国際連帯行動座り込み、原爆慰霊碑前75人・東広島市役所前19人・府中市役所前30人、広島県原水禁第78回理事会・オバマ大統領宛要請書確認・送付(核実験場廃止・CTBT早期批准求める)、講演会「NPT再検討会議に向けて」ステイブン・リーパー広島平和文化センター理事長、2/14島根原発2号機プルサーマル反対集会in松江(44人)。

山口

a. =08/6/1岩国基地機能強化反対集会(2000名)。7/8～11下関教育長発言に対する緊急打電行動。7/12下関教育長発言に対する申し入れ行動(5名)。9/7平和憲法ネットワークやまぐち第4回総会・記念講演(100名)。09/2/1～3/10岩国基地に関わる「愛宕山の米軍住宅化は絶対に許さない!」請願署名行動。2/14「日朝国交正常化早期実現を市民の手で!東アジアに生きるわたしたちのこれから」講演会とサマルソリ(日朝青年合同)公演会の開催(下関市、150名)。

b. =08/4/13定例反原発上関全戸ビラ配布行動(上関町、30名)。4/22～23-4.23知事意見提出後7年抗議県庁前泊まり込み行動、同原発いらん!山口県庁前集会(250名)。被爆63周年非核・平和行進(全県600名)。7/28～8/11第23回反核平和の火リレー(県内全域59カ所)で集会、約3000人。6/11定例反原発上関全戸ビラ配布行動(35名)。6/14(反原発祝島支援行動)祝島島内デモ行進1000回記念行動(350名)。6/27上関原発反対山口県庁前緊急抗議行動(150名)。7/22公有水面埋め立て免許願書について『利害関係人』への説明を求める申し入れ行動(15名)。8/5原水禁広島大会『上関フィールドワーク』行動(46名)。9/5公有水面埋め立て免許願書について『利害関係人』への説明を求める申し入れ行動(県庁、17名)。9/6.7.13.21上関原発計画反対!埋め立て免許で、知事の適切な判断を求める署名」統一行動(2市4町全戸ポスティング・街頭署名の実施)(500名)。9/6定例反原発上関全戸ビラ配布行動(37名)。9/19上関町議会(反対派議員)支援行動(251名)。10/16「公有水面埋め立て免許願書について県への申し入れ&署名提出」(県庁15名、30,109筆)。10/25反原子力デー「上関原発のための埋め立てを許さない人々の集い(学習会)」の実施(250名)。10/28公有水面埋め立て免許許可に抗議!「原発いらん!山口県庁前集会」の開催(200名)。09/3/6～7全国活動者会議・原発建設予定地フィールドワーク(柳井市・上関町40名)。

香川

a. =3/14大川憲法を守る会結成。3/30まもろう平和憲法三豊・観音寺の会結成。3/31護憲仲多度地区連合結成。4/8高松憲法を守る会結成総会、憲法を守る丸亀市民の会結成。4/16坂出・綾歌平和憲法を守る会結成。4/25香川労組会議「東」地区学習交流会。4/26香川労組会議「西」地区学習交流会。5/3憲法施行61周年集会、県下各地区(大川34人講師:篠原和男、小豆60人講師:根本博愛、坂出ミニ集会・チラシ配り56人、丸亀シール投票・パネル展示・ティッシュ配布、善通寺映画・デモ52人、三豊82人映画・講師:梅崎雪男)。5/3平和憲法を生かす会総会・記念講演会「9条で子どもたちを守る」講師:石坂啓(高松、約300人、平和労組会議110人)・ピースウォーク。5/16～19沖繩平和行進36人参加。7/18人権確立県実行委員会総会。7/19原子力空母母港化阻止全国集会に22人参加。8/15平和憲法を生かす会主催敗戦記念日早朝駅頭・街頭チラシ配布(高松・坂出・丸亀・善通寺・観音寺)。9/1第16回部落解放県共闘会議総会、講師:金子匡良(78人)。10/4米軍機墜落14周年超低空飛行訓練中止を求める四国集会(早明浦ダム、約500人)。10/17ベトナムアンサンブルコンサート。10/21護憲新聞意見広告を四国新聞に掲載(賛同者3,366名)。10/21国際反戦デー県中央集会(高松90人、坂出43人、丸亀160人、中讃25人、三豊55人)。11/2アウシュヴィッツ「スモレン」さん講演会(丸亀)。11/29部落解放地方共闘四国B交流会(高知)に13人参加。12/8平和憲法を生かす会主催太平洋戦争開戦日早朝チラシ配布(高松・坂出・丸亀・多度津・善通寺・詫間・観音寺他)。12/8護憲県民連合主催記念講演会(103人)、講師:水田稔。12/12ペシャワール福元事務局長講演会。09/1/31～2/2第45回護憲大会(2522名)。2/11護憲県民連合総会・記念講演会、講師:ゴードン・サイラス・ムアンギ四国学院大学教授。

b. =6/30原水禁香川県民会議総会(92人)。7/23～25被爆63周年原水禁平和行進(4コースのべ343人)。7/26原水禁四国大会(松山)21人、8/4～6広島大会22人、7～9長崎大会11人参加。8/5～6反核平和の火リレー、/6県庁前ミニ集会(8市8町160kmのべ400人)。

徳島

a. =08/3/20平和のためのWorldAction徳島(実行委、300人、ピーストーク他)。5/3憲法キャンペーン(社民党、反核・憲法フォーラム、九条の会とリレートーク的街宣・パンフ配布/50人)。5/13米ミサイルフリゲート艦小松島港寄港反対要請。5/14米ミサイルフリゲート艦小松島港寄港反対行動(街宣・ビラ配布/40人)。5/21米ミサイルフリゲート艦の入港に抗議する集会(実行委、集会、要請/250人)。7/15第19期部落解放・人権講座(4日にわたる講座)。7/18米軍機の低空飛行に関する要請行動。7/18原子力空母の横須賀母港化を許さない、反戦・反核・反基地連帯集会(集会・デモ行進/300人)。8/1米軍機の超低空飛行に抗議する緊急行動(街宣・ビラ配布/40人)。8/15反戦行動(街宣・ビラ配布/40人)。9/7いのちとくらし、平和を守る女性集会(実行委、講師:神山美智子食の安全・監視市民委員会代表/100人)。10/6米軍機の超低空飛行訓練中止を求める現地集会(西部地区労主催)。米軍機の超低空飛行訓練中止を求める四国集会(四国ブロック平和フォーラム主催、徳島から約100人)。10/21反戦集会(集会/200人)。11/3九条の会総会(事務局団体)。12/8反戦集会(街宣・ビラ配布・集会/150人)。12/8反戦意見広告徳島新聞掲載(52団体1,355人)。12/9陸上自衛隊善通寺駐屯地レンジャー訓練反対要請。12/13国鉄闘争「人らしくフェスタin四国(26人)。09/2/11「日の丸・君が代・天皇制を考える」集会(実行委、講師:高嶋伸欣琉球大学名誉教授/100人)。2/25～26第29回部落解放・人権地方研究集会(実行委、全体集会・8分科会/延べ2200人)。3/20 平和のためのWorldAction徳島(実行委、講師:堤未果ジャーナリスト/450人)。

b. =08/3/26六ヶ所再処理工場本格稼働阻止全国一斉行動(31人、ビラ配布)。7/26原水禁四国大会(四国ブロック平和フォーラム主催/徳島から12人)。8/6～8反核・平和の火リレー(3コース)、平和の夕べ(各地区実行委)。09/2/7放射性廃棄物講演会(高知県大津町、7人)。

愛媛

a. =08/3/19日赤労組通勤手当裁判闘争支援行動(70人)。3/19正光会労組退職金裁判闘争支援行動(42人)。3/19イラク戦争反対愛媛集会(250人)。4/11権利問題研究学習会(450人)。4/27高岩仁氏最後の映画上映会(65人)。4/30憲法集会街宣行動(5人)。5/3愛媛憲法集会(1600人)。5/16～19沖繩平和行進(24人)。5/21中国人強制連行被害者の話を聞く集会(45人)。6/25日赤労組通勤手当裁判闘争支援要請行動(5人)。6/27はぐるま座松山公演支援(450人)。7/1日赤労組通勤手当裁判闘争支援行動(73人)。7/2正光会労組退職金裁判闘争支援

行動(45人)。7/13長編ドキュメンタリー映画「ひめゆり」上映(120人)。7/20憲法9条を守る県民の会第5回総会(140人)。8/19反貧困キャラバン
えひめ集会支援(450人)。9/17日赤労組通動手当裁判闘争支援行動(73人)。10/1正光会労組退職金裁判闘争支援行動(45人)。10/4超低
空飛行訓練中止を求める四国集会(450人)。10/24国労全国集会(13人)。11/26日赤労組通動手当裁判闘争支援行動(65人)。11/29～30部
落解放共闘四国B学習会(103人)。12/12部落解放共闘会議学習会(45人)。12/13国労「人らしくフェスタ」四国集会(80人)。12/15日朝外交
正常化連絡会結成準備会(65人)。12/22全国一般丸之内闘争支援行動(72人)。12/24正光会労組退職金裁判闘争支援行動(31人)。09/1/
27全国一般丸之内闘争支援行動(45人)。

b. =08/3/7原爆症認定裁判を支援する会街頭署名(15人)。3/15原爆症認定裁判を支援する会街頭署名(16人)。4/4四国電力の耐震安全
性評価結果(中間報告)に関する県への申し入れ(10人)。6/10プルサーマル反対共同の会県・四電申し入れ(11人)。7/9原爆症認定裁判闘
争支援行動(36人)。7/15～16原水禁平和行進、街宣、自治体要請、東予(8人)、/18～19中予(8人)、/28～29南予(6人)。7/19～20原子力空
母横須賀母港化を許さない全国集会(12人)。7/23～25反核平和の青年の火リレー1(20人)。8/6原爆死没者慰霊祭(80人)。8/19～21原爆写
真展(450人)。9/13プルサーマル反対共同の会学習会(250人)。9/17原爆症認定裁判闘争支援行動(31人)。9/28四国B反原発学習会(101
人)。9/29プルサーマル中止を求める要請行動、県・四電(13人)。11/24伊方原発耐震安全性学習会(40人)。12/15プルサーマル反対共同の
全県要請行動(10人)。12/17原爆症認定裁判闘争支援行動(35人)。09/2/2プルサーマル反対共同の会学習会(45人)。2/18プルサーマル中
止を求める要請行動、県・四電(12人)。

高知

a. =08/2/11建国記念の日に反対する県民の集い、3団体85名(講師:福元勇司沖縄高教組書記長)、県護憲連合総会。2/16総力をあげた闘
いで「JR採用差別」全面解決を図る四国集会(355名)。3/21イラク占領まる5年～「イラクから撤退せよ自衛隊」県集会とデモ(9団体120名)。4/
30「守ろう9条」憲法号発車式。5/3憲法記念日街頭行動(41名/ビラ配布、リレー演説、憲法号を走らそうカンパ活動)。5/12米イージス艦宿毛
港寄港反対高知県知事申入れ行動。5/13米イージス艦宿毛港寄港反対宿毛市長申入れ行動。5/15～19沖縄平和行進。5/16米イージス艦
宿毛港寄港に反対する県集会(200名)。5/21米イージス艦寄港反対宿毛現地反抗議行動(200名)。7/3国労闘争を支える会第7回定期総会、
講師:加藤弁護士「国鉄闘争の現状と解決への展望」。7/21映画「靖国・YASUKUNI」上映会(1107名)。8/6第26回日朝連帯青年女性集会(ウ
リハッキョ上映会)。9/20第44回平和友好祭高知県祭典(12単組36人)。10/4米軍機墜落14周年超低空飛行訓練中止を求める四国集会(450
名高知111名)。11/29～30部落解放共闘会議総会&四国B学習交流会、講演:宋富子・森田益子(92名内高知42名)、フィールドワーク
54名内高知23名。12/8戦争への道を許さない県集会、講師:浅井基文(114名)。国労闘争支援「ひとらしくフェスタin四国」(370名高知127名)。
「ガザ地区医療物資など支援緊急カンパ」活動。※女性共闘が毎月8日の日行動。09/1/31～2/2第45回護憲大会に51名参加。2/11建国記念
の日に反対集会(98名)、県護憲連合総会。

b. =8/4～6第21回反核・平和の火リレー(125区間)。8/6原水禁県民大会(120名)。7/26被爆63周年原水禁四国大会・反原発学習会(講師:山
口幸夫原子力情報室代表)。被爆64周年反原発学習会四国集会「原子力政策の破綻を示すプルサーマルその問題点」講師:小林圭二。

福岡

a. =08/3/4学習会「憲法9条、解釈改憲への危険な潮流-ミサイル防衛(MD)計画の虚構を突く」講師:津留雅昭弁護士(108名)。3/23WORLD
PEACE NOW3.20 終わらせようイラク占領!撤退させよう自衛隊、ミサイル・パトリオット配備反対福岡県集会(春日市、500名)。4/24普天間基
地の県内移設・基地の新設・強化反対!沖縄県民と連帯する県集会、講師:我部政明琉球大学教授(140名)。5/3憲法施行61年、平和憲法に
込められたメッセージを世界に広めていくための新聞意見広告を西日本新聞朝刊掲載(賛同者3018名)。5/13憲法シンポジウム(80名)。6/2
米軍再編・原子力空母の母港化反対、原子力空母の危険性を問う学習会(121名)。9/6戦争への道を許さない福岡県フォーラム第10回総会・
記念講演:田巻一彦・ピースデポ(120名)。10/21国際反戦デー集会(400名)。12/18県朝鮮学校を支援する会総会(40名)。12/22朝鮮学校の
処遇改善を求める申し入れ(支援する会12名)。09/第2陣・中国人強制連行事件福岡裁判控訴審判決言い渡し・報告市民集会。3/22WORLD
PEACE NOW3.20 終わらせようイラク占領!撤退させよう自衛隊、ミサイル・パトリオット配備反対県集会(春日市、700名)。

b. =08/4/24原水爆禁止県協議会加盟団体・地区代表者会議。7/13平和行政に関する麻生知事申し入れ(7名)、/18申し入れ回答、意見交
換会(15名)。7/22～29原水爆禁止世界大会非核平和行進・鹿児島本線コースと日豊本線コース。7/28「原子力空母ロナウド・レーガン」随伴
の「イージス艦・グリッドリー」博多港寄港反対と核兵器搭載の有無の確認を求める申し入れ(4名)。8/6ピースの集い(300名)。09/2/23「原子
力空母ジョン・C・ステニス」随伴の艦船博多港入港を認めないよう求める申し入れ(6名)。

佐賀

a. =08/2/11紀元節反対行動、県内9地区チラシ配布、3地区自動車パレード。2/19民主教育学習講演会(131名)。4/6JR採用差別事件の解
決を迫る九州集会に参加。5/3憲法記念日護憲自動車パレード・チラシ配布行動、佐賀新聞意見広告「武力で平和はつくりえない、戦争で平
和は守れない」(団体101個人580名)。5/15沖縄平和行進に県計26名参加。6/8憲法とくらしを守る県決起集会(唐津市、540名)。6/12原子力
空母横須賀母港化阻止県学習講演会(139名)。7/19原子力空母横須賀母港化を許さない全国集会に16名参加。7/23核空母「レーガン」佐
世保寄港反対九州B集会に31名参加。8/15敗戦の日!平和の集い。8/25さわぎり人権侵害裁判判決公判・裁判報告まで、毎回参加体制。8/
30県青年・女性平和友好祭、講師:中村未央沖縄県議(200名)。10/11JR採用差別事件の早期解決を目指す九州集会に70名参加。10/21
国際反戦デー(8地区集会1072名)。10/24JR採用差別事件の早期解決を目指す中央集会に17名参加。12/8不戦の誓い!平和の集い。12/23国
鉄闘争勝利!佐賀地区団結もちつき大会。09/2/11紀元節反対行動、県内9地区チラシ配布、3地区自動車パレード。2/12民主教育をすす
める県民会議として「民主教育に関する要求書」を県提出、交渉。

b. =08/2/29～3/1ビキニ・デー全国集会に参加。3/26佐賀県知事への「プルサーマル計画受け入れ同意」に反対し、取り消しを求める行
動。4/12止めよう再処理全国集会に参加。6/4原子力利用と漁業問題を考える集会(唐津)に参加。6/7～8止めよう再処理全国集会・サミット
対抗シンポに参加。6/28柏崎刈羽原発を廃炉に全国集会に参加。7/29～8/1子どもたちに核のない未来を!2008年九州縦断県内平和行進
(589名)。反核平和の火リレー(長崎より一部引き継ぎ36名)。8/4～7被爆63周年原水禁世界大会広島大会に5名、/7～9長崎大会に40名参
加。9/6原発はもういらぬ九州連絡会議総会。11/16～17第30回原水禁・原爆被害者九州B交流集会(宮崎)に19名(被団協10名)参加。11/
20原子力防災訓練監視行動。09/3/2～3ビキニ・デー全国集会に参加。

長崎

a. =08/4/1JR採用差別事件の全面解決を求める県集会(200人)。4/24憲法講演会(100人)。4/25～5/3憲法9条守る?変える?全国シール投票
(5地区)。5/3ながさき9条フェスタ2008春(1,000人)。5/9～16「5・15」沖縄連帯デー統一行動(6地区4会場450人)。5/15～19復帰36年「5・15」
沖縄平和行進派遣(東コース、33人)。5/31原子力空母の日本配備を許さない長崎集会(150人)。6/17米原潜「コロンブス」佐世保寄港反対集
会(75人)。7/18～19原子力空母の横須賀母港化を許さない平和行進・全国集会(東京・横須賀、31人)。7/24護衛艦「ゆうだち」「はまな」印
ド洋派遣抗議集会(59人)。7/27～8/1核空母「レーガン」佐世保寄港反対行動(九州B集会・海上デモ・陸上集会・座り込み等、1,600人)。8/4
原潜の放射能漏れと原潜寄港に抗議する緊急座り込み(平和祈念像前40人)。8/4～11原潜「ラ・ホーヤ」佐世保寄港と原潜放射能漏れ抗議
集会・座り込みのべ400人。8/15原潜「ラ・ホーヤ」寄港抗議集会(40人)。10/18自衛隊の市中パレード反対佐世保地区集会(141人)。10/21
～26「10・21国際反戦デー」統一行動(3地区4会場650人)。10/1JR採用差別事件の全面解決を求める九州・中央へつなぐ県集会(210人)、10/
11九州集会(福岡、44人)、10/24中央集会(5人)、12/18長崎駅前座り込み集会(70人)。10/16反「むつ」闘争30年記念講演会(158人)。11/16
～17九州B被爆者交流集会(宮崎市、19人)。11/22～23第9回非核平和と条例を考える全国集会in金沢(5人)。12/15～19原水禁国民会議「在
韓被爆者」訪問・交流団派遣。10/26自衛隊の市中パレード反対大村集会(133人)。11/10護衛艦「ありあけ」インド洋派遣抗議集会(佐世保、
50人)。12/8「12・8不戦の日」平和を考えるつどい(100人)。12/12「新テロ特措法」改正案の衆院再可決を許さない緊急集会(長崎駅高架広
場、70人)。12/19米原潜「ブレマートン」佐世保寄港反対集会(52人)。

a.憲法・平和・人権、b.反核・脱原発にかかわる各地のとりくみ(2008年3月～2009年3月報告分)

09/1/11ガザ攻撃の即時停止を求める座り込み(80人)。1/18ガザ攻撃停止を求める街宣(20人)。1/23ソマリア沖海賊対策・自衛艦派遣問題緊急学習会(30人)。1/24ガザ地区医療支援・街頭カンパ活動(12人)。1/25～26ガザ攻撃の無期限停止と封鎖解除を求める東京行動(8人)。1/31～2/2第45回護憲大会(高松、14人)。2/5、2/9「ブルーリッジ」長崎寄港抗議集会(200人)。2/11靖国と侵略を考える市民のつどい(102人)。2/16～19JR採用差別事件の全面解決を求める「2・16」連鎖集会(4地区320人)。2/18緊急報告「ガザで何が起きたのか?」常岡浩介講演会(80人)。2/27～3/3核空母「ステニス」佐世保寄港反対行動(海上デモ・陸上集会・座り込み・九州B集会等、1,600人)。3/5韓国・光州民主化闘争に学ぶ集い(教文会館、34人)。3/8「3・8国際女性デー」講演会(40人)。3/10ソマリア沖への自衛隊派遣緊急抗議行動(大村航空隊、23人)。3/14ソマリア沖への自衛隊派遣抗議街宣(20人)。3/20市民団体・イラク反戦講演会(50人)。3/28憲法学習会(講師:犬塚直史参議、60人)。3/30仏海軍フリゲート艦「ヴァンデミエール」長崎寄港反対集会(100人)。

b. =08/4/9反核9の日座り込み(～3/9、平和祈念像前、1,500人)。6/15被爆連・青女協「第7回語り継ごう! 1945.8.9ナガサキ」(26人)。6/23～26在朝被爆者支援・原水禁訪朝団派遣。7/9原水禁大会事前学習会・在朝被爆者調査団報告会(50人)。7/23～31第24回反核平和の火リレー(390km241区間530人)。8/1～5九州縦断原水禁平和行進・県内行進(800人)。8/4～6被爆63周年原水禁世界大会・広島大会(32人)。8/7～9被爆63周年原水禁世界大会・長崎大会(2,500人)。8/16～23第11回高校生平和大使国連欧州本部派遣団(20人)。

09/1/27「1・27ネバダデー」核問題講演会(100人)。2/21川内原発増設反対九州B集会(薩摩川内市28人)。2/27～3/9「被災55年3・1ビキニデー」統一行動(7地区9会場1,121人)。3/1原子力問題の根源を問う!九州キャラバン講演会(長崎市115人)。3/2被災55周年ビキニデー全国集会(静岡市2人)。3/2～3「核のごみ」地層処分問題を考える公開講演会(対馬市370人)。

原爆症認定集団訴訟支援＝第1陣地裁判判決行動(6/23傍聴・報告集会・座り込み、6/23～25中央行動、6/27・7/3座り込み)。街頭行動(4/26・6/7・7/5・9/27・11/29・3/14)。第2陣長崎地裁傍聴(5/12・9/29・12/1・1/9・1/26)。第1陣福岡高裁傍聴(12/22・3/16)。被爆体験者裁判支援＝公判傍聴(5/12・11/10)。在外被爆者「鄭南壽」裁判支援＝裁判傍聴(5/12・9/1・11/10)、支援集会(8/31)、県申し入れ(11/21)、街頭募金(11/27・12/2)。被爆二世の活動＝街頭署名行動(4/27・6/1・7/12・11/30・2/22)、被爆二世のつどい(6/1・11/30)、日韓被爆二世交流会2008 in福岡(9/6～7)、全国被爆二世協交流集会(1/31～2/1、長崎市)、原爆中心碑清掃(12/14)。

熊本

a. =08/3/20ワールドピースナウ(共催)115名。3/23米兵によるあらゆる事件・事項に抗議する沖縄県民集会(1名)。4/14大矢野原演習場における自衛隊射撃事件調査(3名)。5/3憲法記念の日行動(共催170名)。5/15～19沖縄平和行進(19名)。7/27核空母「レーガン」佐世保寄港反対九州B集会(29名)。7/27戦争を語り継ぐ女たちの会(共催120名)。8/15敗戦の日行動「ヒロシマナガサキ」上映会(平和憲法県民会議102名)。8/25護衛艦「さわぎり」いじめ自殺国家賠償請求裁判判決(2名)。11/3憲法公布62周年街頭演説会(共催)。12/8太平洋戦争開戦の日行動映写会(平和憲法県民会議:80名)。09/1/23大矢野原日米共同訓練反対集会(共催:150名)。2/11建国記念の日を考える講演会(平和憲法県民会議130名)。※憲法9条署名活動は毎月1回街頭署名を繁華街で継続。

b. =08/5/20～6/4自治体要請行動。7/19米原子力空母横須賀母港化反対集会(19名)。7/31被爆63周年原爆死没者慰霊式典(2名)。9/27八代地区平和行進(30名)。8/1熊本地区平和行進(150名)。8/4～6原水禁広島大会(14名)。8/7～9長崎大会(41名)。9/5原爆いらない九州連絡会総会(2名)。9/25～26米原子力空母横須賀母港化反対抗議行動(2名)。11/16～17第31回九州原水禁原爆被爆者交流集会(17名)。09/1/13川内原発3号機増設問題九電本社交渉(2名)。2/23川内原発増設反対九州B集会(62名)。

大分

a. =08/5/3憲法記念日講演会、内海愛子講演(401名)、地区講演会を4/27日田(290人)・5/28別府速見(250人)・7/26佐伯(200人)・8/9津久見(100人)・12/8中津(300人)・12/21宇佐(450人)。5/16～18沖縄平和行進に20名参加。6/1横須賀原子力空母・母港化反対県民集会(262名)。7/19原子力空母母港化反対全国集会に10名参加。7/27～28原子力空母佐世保寄港反対集会に36名参加。8/15戦争に反対する県民集会(319名)。12/8憲法擁護大分県民会議総会・前田哲男講演(145名)。12/16米海兵隊日出生台訓練廃止の県申し入れ(10名)。12/20米海兵隊の日出生台訓練の廃止を求める県民集会、講師:山内徳信参議院議員(255名)。他にハンセン病回復者支援署名、さわぎり人権裁判傍聴支援など。

b. =6/7原水爆禁止県民会議総会、奥城和海被団協会長講演。6/28柏崎刈羽原発全国集会に2名参加、署名政府宛50,343筆・東電宛49,490筆。7/3～16九州縦断非核平和行進(のべ331名)。8/4～9原水禁世界大会・広島大会9名、長崎大会148名参加。11/16～17九州B原水禁・原爆被害者交流集会に18名(被団協10名)参加。09/1/13川内原発九電本社、2/20鹿児島県知事申し入れに参加。2/21川内原発九州B反対集会に38名参加。非核平和都市宣言は6月議会で国東市・佐伯市、9月議会で豊後高田市・竹田市、未宣言は臼杵市のみ(3月議会採択予定)。

宮崎

a. =08/2/11平和を考える集い(150名)。2/11原子力空母佐世保寄港反対九州B集会に38名参加。2/12米軍再編に伴う新田原基地での日米共同訓練反対集会(700名)。3/22WORLD PEACE NOW集会に代表派遣。5/3平和を考える集い(150名)。5/4～5九条世界会議に2名派遣。5/15沖縄平和行進・県民集会に40名参加。5/17教育を明るくする県民連合主催宮崎の教育を考える県民の集い、岡林稔前宮大副学長講演(200名)。6/3G・W横須賀母港化阻止学習会(130名)。7/15宮崎港に初めて米軍掃海艦「ガーディアン」が入港することに県知事への抗議申し入れ。7/19G・W横須賀母港化阻止全国集会に24名参加。7/27原子力空母佐世保寄港反対九州B集会に28名参加。8/15平和を考える集い(150名)。8/25さわぎり人権侵害裁判福岡高裁判決、勝訴。9/2米軍再編に伴う新田原基地での日米共同訓練反対集会(600名)。9/6憲法をいかにする県民の会第2回憲法セミナー(130名)。9/12JR不採用問題報告集会(185名)、10/11九州集会に27名、10/24中央大集会に9名参加、他宮崎駅前座り込み行動や街宣。9/25G・W横須賀母港化阻止全国集会に3名参加。12/8平和を考える集い(150名)。09/1/31～2/2第45回護憲集会(高松)に17名参加。2/11平和を考える集い(150名)。2/14～15若い組合員の学習・交流の団結塾「ひむCan!」第7回講座ナガサキ平和の旅、2ヶ月に1回ペースで講座。2/24米軍再編に伴う新田原基地での日米共同訓練反対集会(600名)。2/28原子力空母佐世保寄港反対九州B集会に29名参加。9条をまもり憲法をいかにする県民の会が毎月9の日行動。

b. =08/6/1県原水禁総会。6/11～7/11被爆63周年九州縦断非核・平和行進キャラバン行動(200名以上)、県内各自治体に核廃絶・平和行政に関する要請。8/4～9被爆63周年原水禁世界大会、広島大会代表参加、長崎大会に高校生4名含む43名参加、ヒロシマ・ナガサキ原爆被災資料展、各地区で平和フェスティバル。11/16～17日に九州原水禁・原爆被害者の会活動交流集会(宮崎、137名内宮崎35名)。

鹿児島

a. =08/3/1KC130飛来問題要請行動(鹿屋市)。3/17国鉄闘争地元国会議員要請行動。5/3憲法記念日講演会(鹿児島市220人参加:大野友也・鹿大准教授)。5/3大隅B第42回護憲駅伝大会、鹿屋市13チーム。5/3護憲の集い(始良伊佐B)。5/11奄美地区第26回護憲駅伝大会。5/15カナダ艦オタワ寄港抗議集会(鹿児島港谷山岸壁)。5/15～18沖縄平和行進県43人。5/19「馬毛島と岩国」講演会(西之表市100人、講師:田村順玄)。5/20ミサイル防衛(MD)問題学習会(鹿児島市100人、講師:田巻一彦)。5/20「鹿屋と岩国」講演会(鹿児島市150人、講師:田村順玄)。6/14第3回鹿児島に米軍はいらない県民の会総会(鹿児島市)。6/14第42回県憲法を守る会・県原水禁総会(鹿児島市)。7/16米海軍ディケーター寄港反対申し入れ(鹿児島県)。7/28ディケーター寄港反対集会(結果的に寄港中止～理由不明 集会60人)。8/2政治学集会(鹿児島市、又市征治参議110人)。8/8井原勝介前岩国市長「講演と映画の集い」(鹿児島市170、連合主催)。9/鹿児島市100人、10/始良40人。8/15「8.15不戦を誓う日の集い」(鹿児島市、荒尾直志弁護士100人)。8/18JR不採用問題解決飛脚キャラバン受入集会(鹿児島市50人、8/19出発集会30人)。9/8「9条キャンペーン」街頭行動(鹿児島市30人)。9/18「不戦を誓う日の集い」(台風接近のため中止)。10/3JR不採用問題解決座り込み・県集会～デモ(鹿児島市200人)。10/6日米合同訓練反対・対県要請(鹿児島県)。10/15日米共同訓練反対鹿屋市長要請。10/21国際反戦デー(奄美市、中種子町)。10/25反戦・反核座り込み行動(曾於地区20人)。11/7日米共同訓練反対集会(鹿児島市300人)。11/12自衛隊市中パレード反対申し入れ(薩摩川内市長・自衛隊川内駐屯地)。11/17日米共同訓練・自衛隊掃海艇入港対県申し入れ(鹿児島県

庁)。11/18大規模掃海訓練に対する志布志市長要請。11/22陸上自衛隊川内駐屯地市中パレード抗議行動(薩摩川内市35人)。12/4地域護憲・平和運動交流集会(鹿児島市50人)。12/8不戦を誓う日の集会(講師:半田滋 鹿児島市150人)。
12/21国労団結餅つき大会(鹿児島市 100人)。
09/1/15新テロ特措法延長抗議街頭行動(鹿児島市内、35人)。1/17県平和運動センター第18回定期総会。2/11紀元節復活反対・思想信教の自由を守る県民集会(講師:田中伸尚200人)。2/15JR不採用問題の解決を求める座り込み行動(鹿児島市79人)。2/18米ミサイル巡洋艦アンティータム寄港反対県要請。2/27米ミサイル巡洋艦アンティータム寄港抗議集会(鹿児島市50人)。
b. =08/2/27原爆症認定集団訴訟裁判公判(鹿児島地裁)傍聴。5/22非核・平和行進(県内スタート)22～23鹿児島B、26～27南薩B、28北薩B、6/2～3始良伊佐B。6/4大隅B(垂水市で学習会)。5/27～6/4熊本B。5/29～7/4奄美B。5/31第11代高校生平和大使選考会(鹿児島市)。
6/9非核・平和行進～熊本へ引継ぎ(水俣市)。6/14原子力空母横須賀母港化阻止・米軍再編反対集会(鹿児島市110人)。6/14原爆症認定集団訴訟を支援する会・かごしま総会(鹿児島市)。7/6第1回脱原発講座～原発のゴミはどうするの?(薩摩川内市51人、講師:末田一秀)。8/10第2回脱原発講座～ヨーロッパの自然エネルギーと原発の現状(薩摩川内市:福本榮雄62人)。9/16～19原爆展(鹿児島B)。11/14第3回脱原発講座～子どもの未来と原発(薩摩川内市43人、講師:天笠啓祐)。12/13川内原発環境影響評価「準備書」勉強会(薩摩川内市、西尾漠30人)。12/26川内原発増設問題抗議申入れ(薩摩川内市及び鹿児島県知事)。
09/1/8九州電力による増設申入れに対する抗議行動(県庁・薩摩川内市、県庁25人、薩摩川内市40人)。1/13九州電力社長への増設反対申入れ(福岡市、九プロ21人)。1/25第4回脱原発講座～原発増設は本当に必要か(講師:澤井正子、薩摩川内市)。1/31川内原発防災訓練監視行動(薩摩川内市24人)。※川内原発3号機増設反対首長要請行動(1/27～28鹿児島地区、1/29始良伊佐地区、2/4南薩地区、2/6～20北薩地区、2/12～13大隅地区、2/23熊本地区、2/27奄美地区)、原発増設反対地区学習会(2/4枕崎市35人、2/4始良地区15人、2/12大隅地区46人、2/23種子島地区30人、2/28奄美地区)。2/20九プロによる川内原発増設反対申入れ(鹿児島県、薩摩川内市、九電鹿児島支店)。2/21第5回脱原発講座(講師:広瀬隆、藤田祐幸、薩摩川内市170人)。2/21川内原発増設反対九プロ集会(薩摩川内市、1150人)。2/25鹿児島県漁連へ原発増設反対の要請。

沖 縄

a.b. =08/4/1.8.15.22.29高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。4/5教科書シンポジウム「教科書検定意見の撤回を」(教育福祉会館)。4/14～15米兵によるあらゆる事件・事故に抗議する日米政府要請行動(東京)。4/19～20平和行進青年連絡会ピース・ラリー2008、未来のために真実を見つめる旅～沖縄戦・集団自決・座間味島。4/23静かな生活を返せ!欠陥機F15は撤去せよ!未明離陸に抗議する緊急集会(嘉手納基地)。5/2住民の生活を破壊するF15は即時撤去せよ!米軍の暴挙を絶対に許さない緊急抗議集会(嘉手納町安保の見える丘)。5/6.13.20.27高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。5/15復帰36年5・15平和行進結団式・米軍再編N0!辺野古への新基地建設を許さない全国集会(名護市役所前広場)。/16～18平和行進(東・西・南コース)、復帰36年平和とくらしを守る県民大会(宜野湾市海浜公園屋外劇場)。5/25辺野古への新基地建設反対・現地座り込み1500日集会(辺野古海岸)。6/3.10.17.24高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。6/25普天間爆音裁判勝利!決起集会(宜野湾セミナーハウス)。6/26普天間爆音裁判勝利!地裁門前集会/普天間爆音裁判判決報告会(沖縄市農民研修センター)。6/27辺野古への新基地建設阻止!学習会(教育福祉会館)。6/29高江ヘリパット建設阻止座り込み1周年報告会(東村農民研修施設)。6/29シンポジウム・沖縄の基地と憲法9条(ニライセンター)。7/1.7高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。7/5見てみようサンゴの海を～フィールドワークin辺野古(汀間漁港)。7/23辺野古の新基地建設を許さない現地行動(辺野古)。7/26第4期平和ガイド養成講座・フィールドワーク(南部戦跡他)。7/26シンポジウム・米軍再編とどう向き合うかー沖縄中部地区の課題(ニライホール)。7/30辺野古の新基地建設を許さない現地行動(辺野古)。8/4被爆63周年原水爆禁止世界大会広島大会参加～6日(広島県)。8/5.12.19.26高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。8/7被爆63周年原水爆禁止世界大会長崎大会参加～10日(長崎県)。8/9第4期平和ガイド養成講座/フィールドワーク(南部戦跡他)。8/20.27辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。8/21米軍ヘリ墜落事故4年、動かせ普天間!許すな県内移設!抗議集会(普天間第2ゲート前)。9/2.9.16.23.30高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。9/3.10.17.27辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。9/13P3C基地建設阻止勝利集会(本部町P3C闘争小屋)。9/27教科書県民大会1年集会(教育福祉会館)。9/30新嘉手納基地爆音訴訟原告団結審前夜集会(沖縄市民劇場あしびなー)。10/1.8.15.22.29辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。10/3嘉手納基地F15戦闘機深夜早朝訓練糾弾!抗議・監視行動(嘉手納道の駅)。10/7米軍機の深夜の強行飛行に関する沖縄防衛局への抗議行動/要請行動(防衛省沖縄防衛局玄関前)。10/7.14.21.28高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。10/21軍事「国際貢献」糾弾!新テロ特措法を廃止へ米軍再編を許さない国際反戦デー沖縄県集会(教育福祉会館)。10/27米兵による軽飛行機墜落事故・米軍優先の地位協定糾弾!嘉手納基地の米軍機撤退を求める緊急抗議集会(嘉手納基地第1ゲート)。11/4.11.18.25高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。11/5.12.19.26辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。11/12米原潜寄港反対抗議行動(ホワイトビーチの見える高台)。11/18米軍・自衛隊共同の大軍事演習反対11・18現地緊急集会(ホワイトビーチの見える高台)。11/22大江・岩波高裁判判決報告集会(教育福祉会館)。11/28米軍機の石垣空港強行使用に対する抗議行動(石垣空港南側フェンス沿い)。12/1嘉手納基地大規模即応訓練抗議集会(安保の見える丘)。12/2.9.16.23高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。12/3.10.17.24辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。12/4～6辺野古ジュゴン調査。12/12FA18戦闘機の沖縄での即時飛行禁止とF15戦闘機の撤去を求める緊急集会(県民ひろば)。12/20名護市民投票11周年の取り組み(名護市辺野古他)。12/17米軍流弾事故糾弾!緊急抗議集会(米海兵隊キャンプ・ハンセン第1ゲート前)。
09/1/6.13.20.27高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。1/7.14.21.28辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。1/15那覇空港への空自F15戦闘機配備の撤退・民間専用化を求める抗議集会(自衛隊那覇基地第1ゲート前)。1/17静かな生活を返せ!爆音を止めろ!嘉手納基地へのF22戦闘機配備抗議集会(安保の見える丘)。1/20高江ヘリパット建設反対!沖縄防衛局による住民弾圧を許さない県民集会(県民ひろば)。2/2自衛艦の民間港寄港に反対する緊急抗議集会(那覇港湾内)。2/2中城港湾への自衛隊艦船寄港抗議!緊急集会(中城港湾)。2/3.10.17.24高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。2/4.18.25辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。2/14名護・自衛隊ファミリーコンサート抗議行動(名護市民会館入口付近)。2/15シンポジウム、米軍再編とどう向き合うかー沖縄中部地区の課題「ホワイトビーチ米原子力潜水艦寄港問題(うるま市きむたかホール)」。2/15日の丸・君が代講演学習会(宜野湾市中央公民館)。2/20アイク・スケルトン米下院軍事委員長へ訴える米国は沖縄の声を聞け!緊急県民集会および座り込み行動(県民ひろば)。2/27新嘉手納基地爆音訴訟判決事前集会および判決直後報告集会(那覇高裁裁判所前)。3/2被災44周年3.1ビキニデー沖縄県集会(教育福祉会館)。3/3.10.17.24.31高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。3/4.11.18.25辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。3/13空自の米軍F22戦闘機との共同訓練糾弾!爆音をまき散らすな!憲法違反の海事ソマリア派兵を許さない!緊急集会(航空自衛隊那覇基地前)。3/20ピース・ステージinOKINAWA(県民ひろば)。3/23沖縄防衛局による高江住民への「通行妨害禁止の仮処分申請」第2回尋問・地裁前支援集会(那覇地裁前)。3/28安全で平和な生活を取り戻そう!米軍不発弾爆発事故抗議集会(キャンプ・シュワブ第1ゲート前)。4/1.8.15.22辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。4/2米軍艦船の石垣港入港阻止集会および座り込み行動～6日(石垣市新栄公園他)。